

竹田

広報

Taketa Public Relations



↑雨の中を頑張った、竹田高校山岳部の女子部員



↑くじゅう山系を背景に進む、竹田高校山岳部の男子部員

くじゅう山系に若人の風が吹きわたる!

インターハイ登山大会・団体男子

竹田高校山岳部、堂々の6位入賞!

「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」平成25年度全国高等学校総合体育大会登山大会・第57回全国高等学校登山大会が8月2日から5日の4日間、くじゅう山系(久住山・中岳・大船山)を舞台に開催されました。期間中は雨に見舞われ、途中コース変更などもありましたが、地元竹田高校山岳部が全国6位入賞を果たしました。



最後まで健闘した竹田高校山岳部のみなさん(敬称略)
〔後列左から〕古嶋天(3年)、吉岡里紗(3年)、重松唯(2年)、重石瑛梨奈(2年)
〔前列左から〕高橋智史(3年)、日小田直輝(3年)、立川拓弥(3年)、畑篤志(3年)



〔写真〕①開会式の受付をする竹田高校生 ②全国から出場する選手のみなさん
 ③歓迎の言葉を述べる竹田高校代表の渡邊舞子さん ④ボランティアの竹高生
 ⑤江畑正彦大会副会長 ⑥会場は竹田高校体育館 ⑦首藤勝次市長の挨拶
 ⑧アトラクション・吉田神楽「天のメ」 ⑨自然観察や救急知識、気象知識などの審査会場
 ⑩選手宣誓をする竹田高校山岳部主将の目小田直輝さんと古嶋天さん
 ⑪・⑫テント設営 ⑬早朝の引継式 ⑭地域の皆様による「歓迎の花壇」 ⑮市内の子どもたちが書いた応援旗 ⑯出発を見送るボランティア ⑰ボランティアのみなさん
 ⑱中岳御池・池の小屋前にて ⑲白口岳山頂近くの登り坂にて ⑳霧の中を進む竹田高校山岳部(A隊) ㉑中岳が風のため登れず下山する女子部員 ㉒A隊優勝の山口県立下松工業高等学校 ㉓B隊優勝の長崎県立大村高等学校 ㉔荒城の月(竹田)から箱根八里(箱根)へ引継 ㉕青春に悔いなし!竹田高校山岳部!

「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」

平成25年度全国高等学校総合体育大会登山大会・第57回全国高等学校登山大会、盛況のうちに幕

後世に伝え残したい「感動」を胸に

竹田市で開催された「インターハイ登山大会」のすべての関係者に感謝を込めて。

優勝は、団体男子(A隊)が山口

「吹きわたれ 若人の風 北部九州へ」をスローガンに、「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」平成25年度全国高等学校総合体育大会登山大会・第57回全国高等学校登山大会が8月2日から5日の4日間、くじゅう山系(久住山・中岳・大船山)を舞台に開催され、無事閉幕しました。

8月6日、閉会式が大分県立竹田高等学校体育館で行われました。

はじめに岩澤健二審査員長は今年大会を振り返りながら審査講評を述べ、「入賞を逃したみなさんも4日間の登山行動が無事終えたことを誇りに思ってください。この貴重な経験、感動を地元を持ち帰り、多くの人に「夢」と「希望」を与え、21世紀を担う若者として活躍されることを期待しています。」と、出場した高校生たちにエールを贈りました。

「吹きわたれ 若人の風 北部九州へ」をスローガンに、「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」平成25年度全国高等学校総合体育大会登山大会・第57回全国高等学校登山大会が8月2日から5日の4日間、くじゅう山系(久住山・中岳・大船山)を舞台に開催され、無事閉幕しました。



↑色鮮やかな無数のテントと、広がる夕暮れの空 美しい幕营地(直入総合運動公園)

9

月号

広報 竹田

もくじ

- インターハイ登山大会「後世に伝え残したい感動を胸に」……………2
- ビルド・バック・ベター 祝・JR豊肥本線全線復旧「笑顔つながった!」…4
- 活気を生む「情報発信」……………6
- 竹田市総合まちづくりセンター新展開へ……………8
- フェアアーツリズム国際大会「竹田の観光が変わる!」……………9
- 健康一直線・保健だより「不妊・不育症に手厚く」……………10
- 市長コラム④「有由有縁」……………12

別冊 たけたん情報

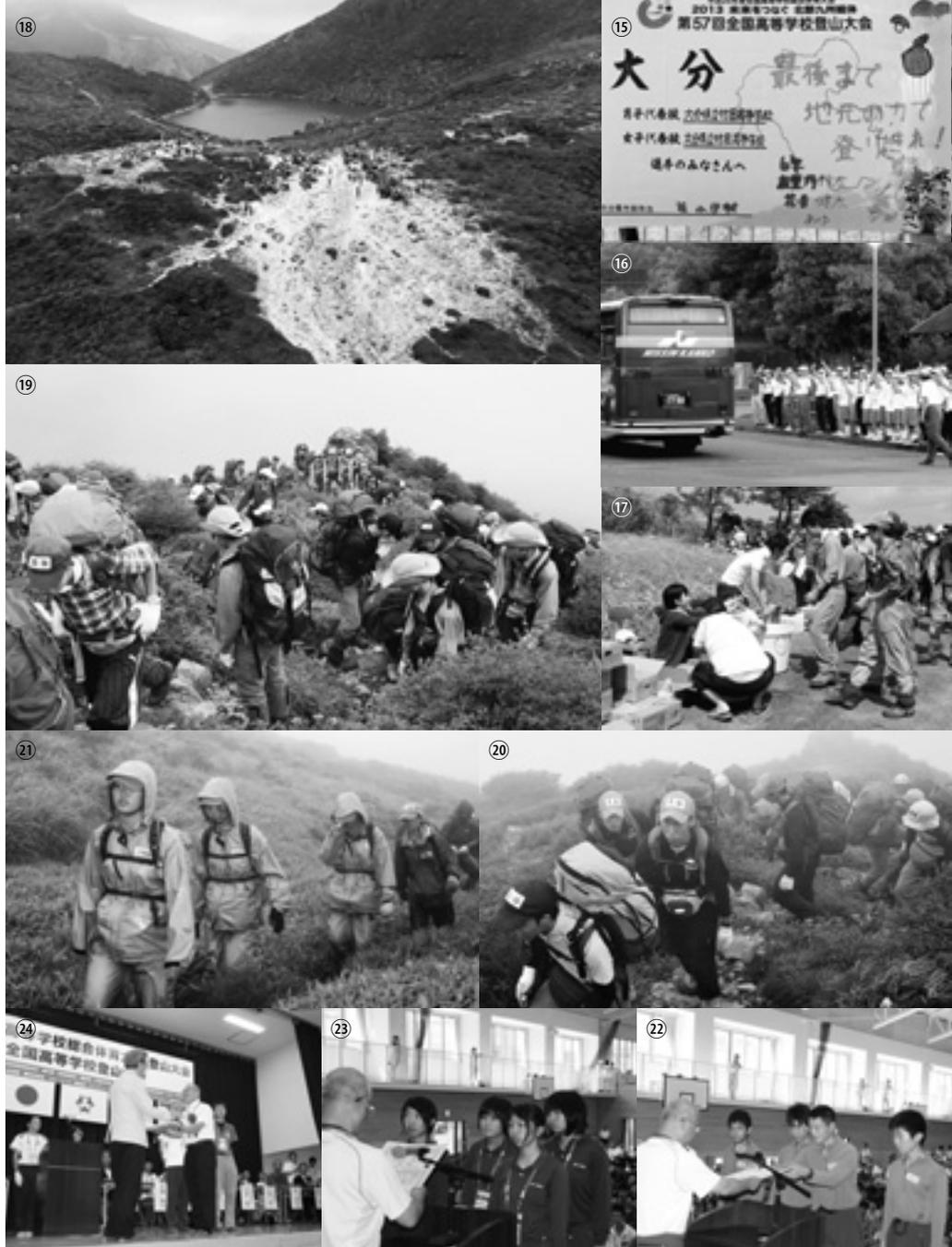
9月のこよみ・TCT特番情報・竹田市職員採用試験のおしらせ

- 健診情報「自分のからだ大切にしていますか?」…13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS ……14
- ミステリアス!竹田キリシタン⑭荻町編……………16
- たけたんアンテナ TAKETAN FACE今月のひと(古澤剛)/パート・クロツインゲンコーナー/竹田雑感/生き活き興起…18
- 今月のイントロダクション ぼくたち・私たちの学び舎(竹田南部小学校)/食育レシビ/図書館のお知らせ/ブクサン/誕生おめでとう……………20
- 岡城遺産②⑤/まるごと博物館⑨……………22
- 第30回竹田新能……………23
- 郷土の植物/すくすく1歳……………24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,391 人(-10人)
 男性 11,339 人(-5人)
 女性 13,052 人(-5人)
 世帯数 10,660世帯(+12世帯)
 住民基本台帳登録人数
 (平成25年7月31日現在)



【団体男子 (A隊)】

- 優勝・山口県立下松工業高等学校 (山口県)
- 2位・長野県松本県ヶ丘高等学校 (長野県)
- 3位・長崎県立長崎北陽台高等学校 (長崎県)
- 4位・静岡県立富士宮西高等学校 (静岡県)
- 5位・修道高等学校 (広島県)
- 6位・大分県立竹田高等学校 (大分県)

【団体女子 (B隊)】

- 優勝・長崎県立大村高等学校 (長崎県)
- 2位・静岡県立富士宮西高等学校 (静岡県)
- 3位・山形県立山形西高等学校 (山形県)
- 4位・愛媛県立松山南高等学校 (愛媛県)
- 5位・宮城県仙台三枝高等学校 (宮城県)
- 6位・福井県立武生高等学校 (福井県)

また、竹田高校山岳部(女子)は、B隊15位と健闘。古嶋天主将は「応援してくれた多くの市民のみなさんに感謝します。そして、後輩たちに、夢を託したいと思います。」と語ってくれました。

次の開催地神奈川県から訪れた神奈川県実行委員会代表ほか関係者に、「旗」とともに「感動」が、未来へ引き継がれました。

日小田直輝主将は「優勝できなかったのは悔しいですが、ミスのことを振り返らず、最後まで全力を尽くすことができました。多くの方に声援をいただいたことに深く感謝したいです。卒業後も登山を続け、全国の名山を登りたいです。」

県立下松工業高等学校。団体女子(B隊)は長崎県立大村高等学校でした。開催地の県立竹田高等学校山岳部(男子)は、A隊6位入賞を果たしました。

笑顔つながった!

8月4日、JR豊肥本線全線388日ぶりの運行再開を記念して、豊後竹田駅を中心に「豊肥本線全線復旧記念事業」が盛大に開催されました。

祝
JR豊肥本線
全線復旧



大歓迎!到着の列車に手を振る地域住民のみなさん



↑水害の被害に遭った玉来地区・常盤橋の上で、特急列車に向けて横断幕を掲げる自治会や老人会などのみなさん



↑お小遣いの中から募金をしてくれた子どもたち(子ども夜市の会場にて)

竹田から支援の手を！

7月26日、山口県と島根県を襲った豪雨。川の氾濫、土砂崩れ、浸水した家…。

テレビには、昨年のわが町の被害状況のVTRを見ているかのような「映像」が映し出されていました。

被災地に向けて、商工会議所青年部はすでに物資を届けたり、市職員や社会福祉協議会職員の有志、一般市民も実際に現地に出向き、災害ボランティアに参加しています。

また、「山口県萩市」と民間交流のある、竹田市民有志により募金活動が行われ、8月20日、萩市に「竹田市民の気持ち」とともに届けられたそうです。

水害に遭った時の大変さはどこよりも分かっている町に住んでいます。今こそ、人から受けた厚意を、次へ渡しましょう。



↑昨年の水害から復旧した線路を歩く



↑鉄橋（玉来）手前を歩く親子連れ

レールウォークで 復旧を実感！

7月28日、豊肥本線全線復旧を記念して「レールウォーク&城下町散策」(約8km)が開催されました。ウォーキングを趣味とするご夫婦や、夏休み中の親子ほか、約300人が参加しました。



玉来駅で地域のみなさんが温かいおもてなし←



↑賑わう駅前通り



←竹田橋の上から花火を見上げる観客



↑元気いっぱいニ一モが歌う！

「子ども夜市」で前夜祭！

8月3日、JR豊後竹田駅前周辺で「子ども夜市」が開催されました。駅前広場を走るミニSSLや出店、ゲームコーナーなどには、たくさんの子供たちが集まり賑わっていました。夜市のフィナーレでは、稲葉川河川敷から花火が打ち上げられました。



↑一日駅長の首藤健二郎さんが「出発進行～」

これから出発進行の合図は「サンチャゴの鐘」♪

今回の復旧にあわせて、豊後竹田駅で出発進行の合図とともに流れる出発メロディーは、昨年岡藩城下町400年で復刻された「サンチャゴの鐘」(船村徹作曲)になりました。※到着メロディーは「荒城の月(原曲)」のままです。

元気な「竹田」を全国に発信！

昨年7月の九州北部豪雨により、JR豊肥本線「緒方駅～阿蘇駅」間が甚大な被害を受け、豊後竹田駅～熊本・宮地駅間が長期間運休となっていました。7月4日、豊肥本線は全線復旧の日を迎えました。

この日早朝7時に、全線復旧観光列車『あそぼーい！』の出発式が豊後竹田駅のホームで行われました。復旧記念事業実行委員会会長の首藤勝次市長は「竹田市が元気になったことを全国に発信することができます」と挨拶を述べました。運行再開を祝うくす玉割りに続き、参加者の大きな拍手に見送られ『あそぼーい！』が熊本駅に向けて出発しました。

豊後竹田駅前特設ステージでは『全線復旧記念式典』をはじめ、大分県出身のシンガーソングライター・今成佳奈さんのライブやJR九州大分協楽団、地元神楽や合唱グループなどによるステージイベントが行われ、終日お祝いムードに包まれていました。

また、豊後萩駅でも『駅舎リニューアル記念式典』や朝市などが開催。玉来駅周辺でも地元自治会や老人会ほかのみなさんが横断幕を掲げて盛り上げていました。

豊後竹田駅を通学や通院で利用する地域の方の喜びの声も多数寄せられました。待望の豊肥本線がつながり、地元を“あわせ”を運んでくれることでしょう。



地域でキラリと光る、コミュニティ新聞

活気を生む 「情報発信」

市内各地域の活動拠点となる「分館」や「公民館」から発行されるコミュニティ新聞には、地域のお祭りやイベントなど、これまで全戸配布の市報には取り上げられていない、とても魅力的で、地域ならではのニュースや情報が掲載されています。今回はピックアップして、ご紹介します。

宮城分館落成から1年

(宮城分館だより第126号・平成25年7月発行より)

分館の落成から1年を迎えました。「木造で古い小学校の再生は懐かしく、温かみのある分館」ということで、地域内外を問わず、来館される方々が多かったのは印象的でした。地域のコミュニティの拠点としての役割を実感した1年でありました。

また環境整備として、「みんながいつまでも気持ち良く利用できる分館」として、分館運営委員会が中心となり、自治会長会、利用の教室、サークルの方々の理解と協力を得て分館内外の美装に尽力を頂いております。月1回であります。が、本当にすがすがしい気持ちです。



↑分館をきれいにする分館利用者



↑合澤秀長宮砥分館長

「宮砥分館だより」(A4片面・カラー)は宮砥地区257世帯・45班で回覧中。パソコンに新聞編集ソフトを取り入れ、昨年12月から毎月発行。「写真を多く、文章を短く」を理念に、レイアウトを工夫。高齢者が読みやすく、誰からも親しまれる「分館だより」を目指しています。

主に「河川土砂撤去工事開始」や「市に要望書提出」、「地区の民生委員紹介」など、話題になる事柄をわかりやすく写真付きで紹介しています。

「宮砥地区で動いていることが住民に見えることが大事。分館だよりの役割は大きい」と語る合澤分館長。普段からデジカメを持ち歩きながら、今日もネタ探しを続けています。

毎月発行には理由がある！ 地域住民の「情報共有」こそ、活性化への近道

「菅生分館便り」(A4片面・白黒)は菅生地区341世帯・30班で回覧中。昨年4月に分館長になって以来(災害時のひと月を除き)毎月発行を続けています。

「地域の事情はみんなに早く流す！」を理念に、タイムリーな内容を優先にした紙面づくりを心がけています。

また「地区巡回健診の呼び掛け」など、身近で役立つ情報も掲載しています。

「分館便りは「分館」と「地域の人」を結びつける役割であればいいなと思っています」と語る池田分館長。

実は当初パソコンが苦手でしたが、就任3か月前から必死に勉強してマスターし、今日があることは、知る人ぞ知る事実です。



↑池田政憲菅生分館長

ゆう・遊クラブ大運動会開催
(都野公民館だより第1号・平成25年7月発行より)
6月7日、都野公民館で久住地区ゆう・遊クラブの大運動会

が開催されました。総勢80数名が保健師のリードで昼過ぎまで各種競技を楽しんでいました。お手玉を使った空き缶飛ばしなど、みなさん大いに盛り上がりました。



はじめての文化祭

(白丹公民館だより第2号・平成25年1月1日発行より)

一輪草の会(42名)では、昨年11月24日に初めての文化祭を白丹公民館多目的ホールで開催しました。

はじめは展示品が集まるのか、会場はどうなるのか心配でしたが、みなさんのパワーで作品もたくさん集まり、公民館のご加勢で会場も出来上がりしました。
会員持ち寄りの料理で会食を行い、三味線の伴奏による民謡やカラオケで会場は賑わいました。「独り者や、歳をとった者でもできるんや」ということが証明された1日でした。第2回、第3回と続けたい。継続は力なりです。

祖母山麓でレスリング教室

姫岳分館では、平成25年度4月から新しく2つの教室が始まりました。ひとつは民謡教室。そして、もうひとつはレスリング教室。

部員は現在8名で、職業も様々。練習日は月2回第1、第3の金曜日に分館体育館で行っています。

指導者の後藤春夫さんが姫岳地区に在住していることが開講のきっかけ。具体には毎年出場。監督の渡辺龍一さんは「今年はぜひ3位入賞を目指したい!」と語ってくれました。

(姫岳分館だより第40号・平成25年8月1日発行より)



「牧の城」の開発! 入田に景勝地誕生

(「いずみのひろば」第57号・平成25年6月発行より)

入田には古くから「津賀牟礼城」と「牧の城」、二つの山城がある。牧の城は津賀牟礼城の出城ともいわれ、敵が攻めてき

た時に狼煙を上げて津賀牟礼城の本城にいち早く知らせる役をしていたらしい。二つとも中世時代(1500年代)に自然要塞を利用した城として、石垣工は全くない。「牧の城」は数年前から山主の一人が伐開を開始。だんだんと伐開をされていくのを見て隣人の山主もこれに加わり、2人、3人と増え、今では「牧の城愛好会」と称し奥豊後随一の景勝地に生まれ変わりとつある。周辺には桜と紅葉を植栽し、獣害に遭わぬよう防護してある。「牧の城」山頂(海拔449.9m)には国土地理院が記した三角点があり、奥豊後地帯の測量の拠点となっている。その少し手前に展望台を設



↑すばらしい眺望の「牧の城」

け、ここで一息入れながら四囲を眺望できるようベンチまで設置されている。

「牧の城」からの眺望は360度の絶景! 東に由布岳、鶴見岳。西に阿蘇五岳と大阿蘇外輪山。南は祖母・傾山系。

北にくじゅう連山と、九州の代表的な名山を手取るように観ることができる。この素晴らしい名水の郷入田の景勝地として、春は桜、秋は紅葉としての「牧の城」を多くの人に紹介したい。

参加で何かが始まる

(松本分館だより第130号・平成25年8月1日発行より)

7月14日、竹田南部中学校をメイン会場に地区恒例の「松本地区球技大会」が開催され

ました。

竹田南部中学校では「グラウンドゴルフ」と「ミニバレーボール」、第2会場の松本分館では「輪投げ」や「ペタンク」、「ボウリング」の各競技が行われ、参加者は気持ちの良い汗を流していました。

今年は様々な事情があつて、参加できなかった方は来年こそは参加してみてください。参加することで何か違うものが見えるかもしれません。「参加すること何かが変わり、何かが始まる」そんな松本地区球技大会であつて欲しいと願います…。

* * *

ほかにも、城原地区の「礎城原地区館報」では、万葉の里ならではの「短歌」・「俳句」の文芸コーナーがあり、地域住民のみなさんの作品発表の場となっています。

また、直入公民館は「公民館だより・名欲」を復活。8月1日から発行を開始しました。

今回ご紹介した市内各地域の「分館」や「公民館」から発行されるコミュニケーション紙は地域性を表し、内容も充実しています。これらの「情報発信力」は、地域の活気を生み出してくれることでしょう。



←竹田(TAKETA)の頭文字「T」の決めポーズをする市民スタンプ

城下町再生プロジェクトへのアプローチ

「竹田市総合まちづくりセンター」

新展開へ

竹田市総合まちづくりセンターは、今年度7月1日からセンター長に野田良輔副市長が就任、まちづくりの新たな展開を図ることとなりました。

市行政では、竹田中心市街地の活性化を目的とした「城下町再生プロジェクト」構想を立ち上げ、東京大学景観研究室の協力を得るなど、「情感まちづくり」に向けた調査研究を重ねてきました。

中心市街地は、商業、事務的業務、密集居住等の都市機能が集積し、長い歴史の中でその地域の文化や伝統を培い、様々な分野の生活機能を有してきました。中心市街地に感ずる情感は、その町の性格を表現するものであり、まさに「地域の顔」ともいえるべき存在です。しかしながら近年では、公共公益施設の郊外拡散、モータリゼーションの進展、大規模集客施設の郊外進出などにより、中心市街地の衰退が進行しており、本市中

心市街地ではその現象が顕著に表れています。

中心市街地が、地域経済や地域社会の発展に果たす役割は大きく、将来の竹田市の趨勢に多大な影響を及ぼします。中心市街地の活性化を核に、そのエネルギーを同心円状に波及させ、市全体の浮揚へと展開させていく必要があります。

将来の「地域の顔」がつくる表情を、より豊かな笑顔にするために、今が大きな転機となっている城下町の再生に向け、竹田市は総力を挙げて取り組んでいきます。

Ⅱ都市再生まちづくり

基本計画の策定Ⅱ

城下町再生プロジェクトには、「市街地コミュニティホール」や「新図書館」の新規建設、また、「竹田市文化会館」の復興などのハード整備が主要事業として計画されています。しかし、こうしたハード整備は、将来の目指すべき城下町を構

成していく一つの手法、手段に過ぎず、城下町の将来像を構築していく上では、どのようなハード整備が必要となるのかが問われるところです。このため、市では10年後の在るべき城下町の将来像を描く、『都市再生まちづくり基本計画』を策定し、将来ビジョンを市民の皆様によりわかりやすく示すこととしました。

Ⅱ城下町再生プロジェクトと市民活動の調整、融合Ⅱ

現在まちづくりセンターで

は、中心市街地のまちづくりに対する機運の醸成、意識の向上を図る仕掛け、きっかけにするとともに、「都市再生まちづくり基本計画」策定等に係るまちづくりの将来構想における素材収集のため、竹田地区自治会等を対象としたまちづくり意見交換会を展開しています。今後は、まちづくりに関する市民アンケートについても実施することとしています。

また、まちづくりセンターでは、城下町再生プロジェクトを市民目線で捉え、研究分析し、「城下町の将来像」を描く上で必要な施策の提案を行う市民スタンプを、『コーディネート』として選任委嘱しまし

た。コーディネーターには、10年後の中心市街地のリーダーとなるべき40歳前後の若手事業者を選任しています。

Ⅱ農村回帰

ニュータウン構想の具体化Ⅱ

平成30年を目前に、中九州地域高規格道竹田インターチェンジまで高速交通網が整備される見込みです。そうすると県都大分市へは車で30分〜40分となり、通勤可能範囲となります。仕事は大分市に通勤するが、居住は自然環境の優れた竹田市に住むというイメージを描くことができます。

農村回帰を標榜し、既住定住、移住定住の促進を図るため、竹田らしい住宅用地の開発について構想を具体化していきます。今年度は、市内外における住宅用地の需要についての調査を行うとともに、住宅用地開発整備の適地を抽出し、事業の可能性について調査を行い、来年度以降に向けて事業の進展を図ります。

まちづくりセンターは、喫緊の課題である城下町再生プロジェクトの本格稼働に向けて精力的に取り組み、九州中央部の雄として「再生」から「最盛」を目指していきます。

竹田の観光が変わる！

「第2回フェアツーリズム国際大会」、今月25・26・27日に開催

これまでの観光を変える国際大会

グリーンツーリズムという言葉が日本で誕生して18年が経ちます。その間、地方から人々が都市へ出て行くという流れから、都市住民が地方へ行くという流れが出てきました。それに伴い、人々の旅行先も一大観光地から地方へと変化し始め、さらに、観光地の上辺だけをみる旅行よりも、そのまちを深く知り、そこに住む人と交流するというニーズが生まれています。そういった流れの中、日本の田舎・農村の価値が今改めて見直されています。

地方に注目しているのは日本人だけではなく、観光の新たな動きに敏感に反応しているのが韓国です。そんな中、日本全国のツーリズム関係者、韓国からは旅行社等の新進気鋭の若手スタッフが竹田市に集結し、観光、交流の波を読み解き、地方の魅力を活かした新たな観光の形態を模索します。

「韓国でもソウル一極集中の状況への反省から、地方の価値を見直す動きや農村回帰を叫ぶ声が大きくなってきている。この大会は、グリーンツーリズムだけでなく、観光関係者にとっても最高の示唆を得ることができる」と大会顧問である東洋大学社会学部 青木辰

司教授（NPO日本グリーンツーリズムネットワークセンター代表理事）は話します。

アジアへ竹田の魅力発信を

九州オルレ「奥豊後コース」という、日本の人気コースとして韓国の観光客が集まりつつある竹田市。着実に竹田市という名は人から人へと全国へ、そしてアジアに向けて伝わり始めています。この流れを上手に利用し、アジア圏へ広く竹田の魅力を発信していきたいと考えます。また、この大会を一回限りのものとせず、今後はこの大会で縁を得た韓国をはじめ、アジア各地から定期的に人を呼ぶべく、拠点整備を進めていきます。

大会は3日間にわたり開催

大会は9月25日～27日の3日間開催されます。大会には市民の方の参加も可能です。資料代や交流会費等が別途かかるため、詳細については事務局までお問い合わせください。市民の皆様のご参加をお待ちしています。

●お問い合わせ

竹田市企画情報課 文化・地域振興室

☎0974-6314801

竹田エコミュージアム市民会議委員・まちづくりセンターコーディネーター合同委嘱式

「構想」から「実践」へ！

8月1日、「竹田エコミュージアム市民会議委員」と「まちづくりセンターコーディネーター」の合同委嘱式が本庁舎で行われました。

市民会議委員は佐藤雅光さんほか9名、まちづくりセンターコーディネーターは佐藤徹さんほか6名に委嘱状が首藤市長から手渡されました。（任期は市民会議委員が1年、コーディネーターが2年）

委嘱式に続き、首藤市長は「創造性あふれる素晴らしい魅力を持った竹田市のために、市民のみなさんの力を

【竹田エコミュージアム市民会議委員】

佐藤雅光（入田）、広田二千（玉来）、芳川陽二（岡本）、吉田誠（福岡県古賀市）、衛藤勝志（宮城）、川上貴子（荻町）、仲村睦雄（竹田）、工藤千津子（竹田）、児玉順平（竹田）、安永豊（福岡県北九州市）

【総合まちづくりセンター・コーディネーター】

佐藤徹（竹田）、得丸高志（玉来）、加来浩祐（玉来）、土居丈直（岡本）、重松英（竹田）、河野洋史（竹田）、佐藤雅光（入田）
（敬称略・順不同）



↑ 合同委嘱式

安心して治療を受けられる

不妊・不育症に手厚く

竹田市は今年度から不妊治療を受けている「対象者の要件」を変更し、これまで以上に利用しやすいものに改め、助成金の上限額も拡大しました。

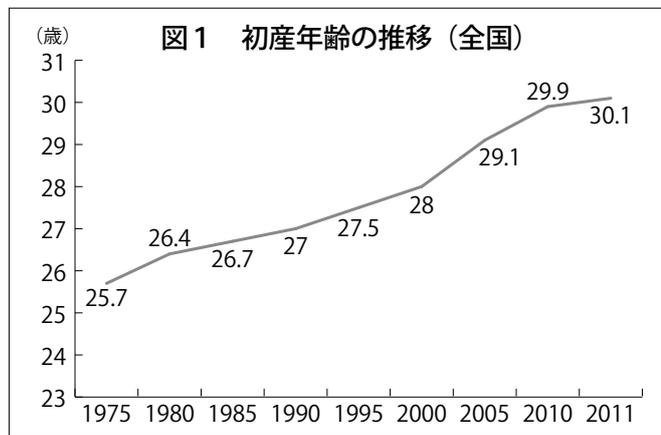
わが国で不妊に悩むカップルは6組に1組といわれ、何らかの治療を受けている人は50万人近いといわれています。不妊は女性だけの問題ではなく、乏精子症や無精子症など男性不妊も少なくありません。また、不育症（妊娠はするけれど2回以上の流産・死産

もしくは生後1週間以内に死亡する早期新生児死亡によって児が得られない症例）については、2度の流産（反復流産）は4〜5%、3回以上の流産は1%との報告があり、毎年数万人は不妊症の可能性があるとされています。

不妊症・不育症は増加しています

竹田市でも平成24年度は不妊症14件、不育症1件の相談がありました。

増加している背景には、時代と共に変化している出産事情があるといわれています。晩婚化が進行する中、1975年と比較すると初産年齢は約5歳高くなっています。（図1参照）



厚生労働省 人口動態統計より

なぜ不妊は晩婚化と関係があるのでしょうか？

女性は生まれた時から卵が卵巣にあります。出生時に200万個ほどある卵は自然に減少し、月経を迎えるころには20万個ほどになります。その後も月経のあるなしに関わらず卵は減少し、およそ50歳ごろに閉経を迎えます。

す。卵は出生時から卵巣にありますから卵も年齢を重ねます。年齢を重ねれば妊娠しづらい、流産しやすいという現象が現れます。女性の妊孕力（妊娠しやすさ）は年齢とともに低下していくのです。男性についても女性より10年ほど長いと言われていますが、加齢により精子の異常が起こりやすくなるのは同じなのです。（図2）

図2 年齢別の妊娠率及び流産発生率

| 年齢 | 自然妊娠率※1 | 流産の発生率 |
|-----|---------|--------|
| 25歳 | 25~30% | 10% |
| 30歳 | 25~30% | 10% |
| 35歳 | 18% | 25% |
| 40歳 | 5% | 40% |
| 45歳 | 1% | 50% |

※1：1回の月経周期での確率

参考：大分県発行「今伝えたい！いつかは子どもを…と考えているあなたたちへ」より

結婚した時から自分たちを知り、子どもについて考えましょう

結婚し、子どものことを考えるのはまだ早いと思っても、いざほしいと思った時に妊娠せずに悩んでいる現実があることも確かです。原因は男女それぞれに考えられます。自分のこと、パートナーのことを知ることが大切です。

あてはまる項目がないかチェックしてみてください。



「もしかして」と思ったその時は、まずは検査を受けてみましょう。妊娠には夫婦の協力が必要です。2人で受診することが大切です。

不妊専門相談センターをご存知ですか？

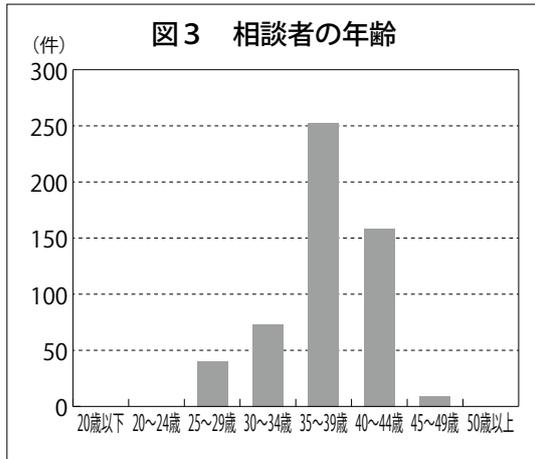
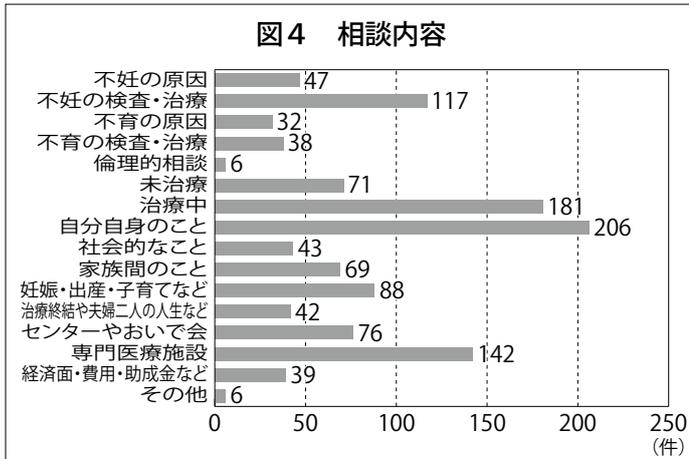
大分県では、専門相談センター「hopeful（ホープフル）」を設置し、相談をお受けしています。

不妊症・不育症の治療については、プライベートな内容でもあり、気軽に相談するというのは勇気がいるという方もいらっしゃると思います。

相談センターでは、助産師でもある不妊カウンセラーが電話・メール・面接相談を火曜日から土曜日の10時～16時まで行っています。また、専門医による面接相談（要予約）も毎週金曜日に行っています。

30代後半から40代前半の方を中心に毎年500件以上の相談が寄せられ

- 【チェックリスト】**
- 避妊せず夫婦生活しているのに2年以上妊娠しない。
 - 女性は過去に婦人科疾患の既往や生理不順がある。
 - 男性は過去に高熱が持続したことがある。
 - 性感染症の既往がある。
 - 夫婦の年齢が妻35歳以上夫45歳以上である。



ています(図3)。相談の内容は原因や治療についてもありますが、自身の

不妊症、不育症の治療は原因に応じていくつかの方法がありますが、いずれも治療には医療保険適用になるものと、適用外のものがあります。

治療費が高額となる例も多くみられます。

そこで市では、不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、助成金を交付しています。

平成25年度から対象者の要件を変更しこれまで以上に利用しやすいものに改め、助成金の上限額も拡大しました。

また、不育症についても平成24年度から助成を開始しました。

大分県不妊専門相談センター「hopeful」

☎ & Fax : 097-586-6368
080-1542-3268 (携帯)

相談 mail : hopeful@oita-u.ac.jp
HP : <http://www.med.oita-u.ac.jp/hopeful/>
ブログ : <http://blog.goo.ne.jp/hopeful2008>

*相談料 無料
*お気軽にご相談ください。

ことや夫婦の人生、家族間のことなどの相談が多くなっています。(図4)

治療費の一部を助成します

| | 変更前 | 変更後 |
|---------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 対象者 | 夫婦ともに1年以上前から住民基本台帳に記載されている者 | 夫婦ともに住民基本台帳に記載されている者 |
| | 婚姻後1年以上経過した夫婦 | 法律上の婚姻をしている夫婦 |
| 助成金の上限額 | 交付対象経費の2分の1の額。ただし1回当たり10万円を上限額とする。 | 交付対象経費の2分の1の額。ただし、1回当たり15万円を上限額とする。 |

詳しくは竹田市健康増進課にお問い合わせください。

なお、大分県の不妊治療費等助成事業もあります。県の事業につきましては豊肥保健所にお問い合わせください。

●お問い合わせ

竹田市健康増進課 ☎63-4810
豊肥保健所 ☎0974-22-0162



有由縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←第1回「竹田本町通り」交通社会実験協議会(8月20日・市本庁舎にて)。城下町の町割りを壊さずに歩道空間を確保する試み

城下町再生の基軸

継続的・実践的・実益的なしくみ

先日、『竹田本町通り』交通社会実験の会議を開催した。400年の歴史を有する城下町の『町割り』が16メートルの道路拡張で崩壊しようとする都市計画を見直し、歩行者優先の城下町らしい魅力ある空間を呼び起こせばと始める実験である。

もちろん、城下町の再生は町の形や建物の修景だけで果たせるものではない。魅力的な生業や技を有する人間磁場の渦巻きも不可欠だ。そんな価値観を基軸に、すでに開始している工芸作家たちの誘致も順調に進んでいる。

なぜ作家たちの誘致か。それは、技をもった人材が町に住めば、一夜にして伝統工芸がよみがえることになるからだ。だからといって、どこがそう唱えても願いが叶うというわけにはいかない。歴史と文化が集積した城下町ならではの戦略ということだ。

3年前からこの構想に着手した。竹工芸では、日展作家の生野徳三さんの力添えをいただいた。徳三さんは竹工芸の世界で初の人間国宝となった生野祥雲齋を父に持つ。多く知る逸材の中から声がけしていただいた中臣一さんが川向に拠点を構えてくれた。役所の農村回帰推進室も一丸となってフル稼働。情報発信が奏功し、次々に逸材が手を上げてきた。紙漉きの小野加代さん、染色家の辻岡快さんなどだ。辻岡さんの工房は城下町で国登録有形文化財に指定されている『吉川屋』になった。近いうちに、藩主や田能村竹田も遊んだ庄屋の屋敷が創作の舞台に準備されることにもなっている。歴史的なモノが活用できるという竹田市らしい挑戦

だ。

しかし、これだけでは政策は平面的過ぎる。さらなる掛け算が必要だ。

掛け算になる基軸、つまり将来構想の理念がしっかりとっておかなければならない。

私はこう考えている。『たとえ作家たちの技術と感性が一流であっても、それだけで一流の工芸が成立するということにはならない。それが社会にいかなる役割を担い、いかに普及し愛され、そして工芸家の自立につながるか。ものづくりが成り立つには、様々な人間が生活し生きていくためのシステムが社会的に構築されていなければならない。工芸美の追求はおろそかにされてはならないけれど、大切なのはその後息づく文化的・歴史的な構造を忘れないことだ』と。

ではどうするか。ヒントは東京の日本民藝館のいまにある。開設者の柳宗悦やなぎむねよしのビジョンがそうであったのかは知らないが、掛け算を目標と私にとって重要なヒントがそこにあった。先月号で触れたアート・レジデンス構想の延長線でもあるが、具体的な手法については次の機会に譲るとして、まがいなく竹田市の城下町を再生させるとともに、さらに風格と威厳のある舞台にと成長するであろうことを確信しながら、次なる政策立案に取り組んでいるところである。

文字を打ち出す私のかたわらで、役所の若手たちが構想の妥当性を吟味・検証しようとしている。頼もしい限りである。

中九州整備促進へ一押し!

首藤勝次竹田市長が会長を務める「中九州・地域高規格道路促進期成会」が、8月7日、国土交通省を訪問し、中九州横断道路の整備促進について要望書の提出を行いました。

要望の内容は、大野竹田間早期完成・竹田県境間の計画段階評価への早期着手・整備促進のための安定的な予算確保の3項目。

7月末には太田昭宏国土交通大臣による現地視察も行われており、この「一押し」がさらなる事業の促進につながることを期待されます。



↑梶山弘志国土交通副大臣に要望書を手渡す首藤市長

自分のからだ 大切にしていますか？

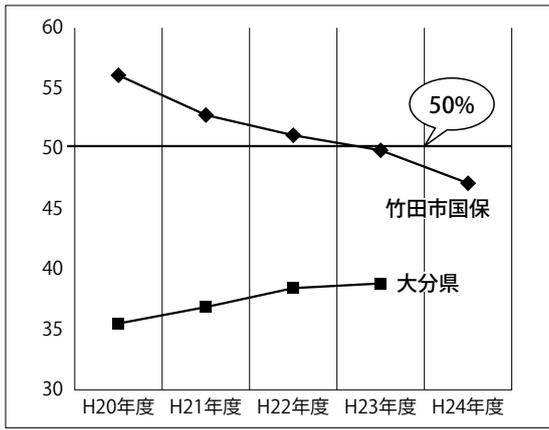
特定健診を受けて結果説明会に参加しよう

下がり続ける健診受診率

50%を下回る

竹田市では愛育保健推進員などの活動や健診の健康学習会などの取り組みにより、県内でも高い健診受診率を維持していました。

しかし、平成20年度からの特定健診受診率では大分県平均が毎年増加しているのに対し、竹田市国保の特定健診受診率は毎年減少し、ついに平成24年度(速報値)では50%を下回りました。



《特定健診受診率の比較》

市民の声をヒントに

健診結果説明会を再開

健診受診率の低下の原因を探っていくなかで、以前は健診を受診していたが受けなくなつた方の中に、結果の見方がわからないので、健診の必要性を感じないという声が聞かれました。

そこで、健診結果の見方・活かし方を知り、より健康な生活を送っていただくために、今年から各地区で健診結果説明会を始めました。

健康について気軽に相談し、

みんなで語れる場を

健診結果説明会では自分の健診結果や検査結果をもとに、参加者みなさんで

①検査数値や判定内容などの健診結果の見方

②健診結果の活用方法

を学習します。その後、各々で結果と自分の生活習慣を振り返りながら、改善点や取り組むことなどを保健師・栄養士と一緒に見つけていきます。希望者には個別相談会も行っています。

結果説明会では参加者同士が楽しく会話をしながら参加している様子も見られます。また、あらためて健診が大切だと感じたという意見や改善点がわかつたなどのご感想も聞かれています。



《参加者数》7月末時点

| | |
|---------|------|
| 健診結果説明会 | 101人 |
| 個別相談会 | 97人 |

まずは健診受診

早めの受診をおすすめします

特定健診は、病気の芽に気づいたり、病気が重症化することを防ぐことができます。健康づくりには健診はかかせません。

健診は大切だが、忙しくて受けるのを忘れていたという声も聞きます。2月まで実施していますが、まだ期間があると思わず、早めに計画をたてて受診することをおすすめします。

地域の公民館などで特定健診が受けられる「地区巡回健診」は残り2日間です。自分の健康のために、この機会にぜひ健診をご活用ください。

《地区巡回健診日程》

| 月日 | 受付時間 | 場所 |
|-----------|--------|---------------|
| 9月22日(日) | 8時～10時 | 竹田市総合社会福祉センター |
| 10月20日(日) | | |

●お問い合わせ先 竹田市保険課
☎63-1111 (内線136)

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ 健康訪問事業にご協力をお願いします

9月上旬から後期高齢者医療制度にご加入の方を対象に、保健師が家庭訪問を行います。皆様のこれまでの生活習慣などについてお伺いしながら、今後の健康づくりや健康管理についてお話をさせていただきます。

事前にお手紙で訪問日時等をお知らせしますので、ご協力をお願いします。ご不明な点は、下記の広域連合事務局または竹田市保険課国保・高齢者医療係までお問い合わせください。

- ・大分県後期高齢者医療広域連合事務局
(大分市東春日町17番20号 大分第2ソフィアプラザビル6階) ☎097-534-1771
- ・竹田市保険課国保・高齢者医療係 ☎0974-63-1111 (内線135・136・137)



↑岡城跡の瀧廉太郎像をパチリ！

8月5日から3日間、竹田市が宮城県仙台市とともに音楽姉妹都市の関係を結ぶ長野県中野市から、4年ぶりに元気な中3特派員が訪れました。

学校新聞特派員として、同市の豊田中学校の生徒3名と引率教諭が向かった先は久住中学校。全校集会や3年生の授業に参加し、戦争から学ぶ平和の尊さについて、意見を交わしました。

一行は、岡城跡や瀧廉太郎記念館、歴史資料館にも足を運び、本市の生の姿に触れ、大感激の様子。帰り際には久住中との交流は有意義で大きな収穫を得たと満足げに語ってくれました。このような交流によって、新たな友情が生まれる機会に接し、その起源が、昭和42年の3市による音楽姉妹都市締結であることに、先人の先見の明を垣間見たような気がします。



↑平和について意見を交わした両校の皆さん

若人の「絆」強まる

～中野市が学校新聞特派員を派遣～



豊後大野市民病院と協定を締結

8月21日、竹田市と豊後大野市民病院との間で、「救急救命処置等救命業務に係る指示体制」に関する協定を締結しました。

近年、救急救命士が行う処置範囲の拡大が図られていること、また心肺停止状態の傷病者を豊後大野市民病院へ搬送することから、勤務する医師に迅速的確な指示を受け、救命率の向上を図ることが目的です。



↑「世界遺産と鷹匠」(本町組)

“華やかな山車の競演”

～久住夏越まつり～

久住町の伝統行事、久住神社の夏越祭りが8月8日、9日の2日間に催されました。

9日夜、歩行者天国となる商店街通りに、見立て細工による4台の山車が繰り出すと大勢の見物客から歓声があがっていました。



↑「八重の桜」(下町連)



↑「八重 官軍を迎え撃つ」(新町連中)



「騎士と王女」(田向組)→



花や樹木をこよなく愛して

庭園愛好家のご自慢のプライベート空間を開放し、花と緑を通じて多くの方々との交流の輪を広げる「第3回おおい花と緑のオープンガーデン」が開催。表彰式が7月19日、大分市のコンパルホールで行われました。竹田市からは、後藤アツミさん(戸上)の庭園が「大分県知事賞」に選ばれました。



陸上の鉄人「連続30回出場」!

7月28日、九州マスターズ陸上競技選手権大会が鹿児島県で開催され、上島彬さん(川向・89歳)が「連続30回出場」を果たし、表彰されました。【85～89歳の部】で「ハンマー投げ」、「走り幅跳び」、「三段跳び」に出場し大活躍。「今後マイペースで！」と笑顔で語ってくれました。



↑竹田南部中学校吹奏楽部 (顧問・河野恵美先生) のみなさん

夏に燃えた! 竹田の星

竹田南部中学校が快挙!

7月27日に開催された大分県吹奏楽コンクールにおいて、竹田南部中学校吹奏楽部が中学校Bの部で優秀賞に輝き、「第9回南九州地区吹奏楽コンテスト」に初出場を果たしました。

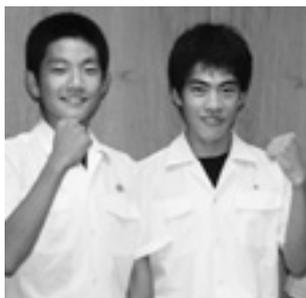
迎えた8月9日、鹿児島市民文化ホールで南九州地区大会が開催されました。

当日の演奏曲は「セレブレレーション・アンド・ソング」、「クラーク・カウンティ・セレブレレーション」の2曲。夏休みの間、練習に励んだ吹奏楽部員は、すばらしい演奏を響かせていました。

市内中学生のアスリートが活躍

7月25〜26日に開催された大分県中学校総合体育大会において、倉野恭佑くん(竹田南部中2年)、中山瞬一くん(久住中3年)、改木悠真くん(都野中3年)の3人は優秀な成績を残し、「第35回九州中学校陸上競技大会」(福岡市) 出場。

また、倉野くんは6月に全国標準記録を突破し、8月19〜21日に愛知県で開催された「全日本中学校陸上競技大会選手権大会」にも出場しました。



↑中山瞬一くんと改木悠真くん



↑倉野恭佑くん



桂蝶六さん、笑いで広げる「人権の輪」!

差別をなくす運動月間にあわせて、8月9日、2013人権啓発フェスティバルたけた「第9回人権を守る市民のつどい」が福祉健康エリアで開催されました。

講師は落語家の桂蝶六さん(大阪青山大学健康こども学科客員教授)。『まずは気づくことが…笑いがつなぐ人権の輪』と題し、落語や狂言、浄瑠璃などの魅力を紹介しながら、ユーモアを交えて「人権の大切さ」をわかりやすく講じてくれました。

7月27日、「第33回長湯温泉日本一の炭酸泉まつり」が開幕。直入町芹川河川プールでは恒例の「エノハのつかみ取り大会」や「水中宝さがし大会」が行われ、子どもたちの歓声が響いていました。

翌28日、御前湯駐車場のメイン会場では、ステージイベントが盛大に開催されました。



芹川河川プールに水しぶき!



トマトに愛をこめて34年

8月16日、市内高齢者福祉施設に新鮮なトマトを寄贈する「第34回トマト愛の定期便」が行われました。荻町恵良原のトマト選果場からJAや市職員、民生児童委員らが市内8施設に向けて出発。トマトを受け取った高齢者は「トマトを食べてこの夏を乗り切ります」と喜んでいました。



↑影絵「犬のおまわりさん」を観賞する子どもたち

25年目を祝う!

「さとうよしみ竹田童謡祭」開催

竹田市出身の童謡童話作家・佐藤義美の顕彰事業「第25回さとうよしみ竹田童謡祭」(竹田よしみ会主催) が7月28日、稲葉川沿いにある佐藤義美記念館、及び周辺で開催されました。

会場の記念館内では、竹田よしみ会影絵グループが「犬のおまわりさん」や「アイスクリームの歌」、「ヨット」などの義美作品を影絵で上映しました。ほかにも絵本の読み聞かせや手品、パネルシアターなどが行われました。

屋外では宝さがしやスイカの種とぼしゲームなどが行われ、会場はどこも、子どもたちの歓声に包まれていました。

荻町には、昭和40年代まで垣田家という名門の旧家があった。江戸時代の大庄屋であり、幕末には角次郎氏が岩戸橋を、幾馬氏は私財を投げ打って荻

でも小学生が別の銅製十字架を拾っている。垣田家代々の墓もキリシタン墓と思われるものが多い」というものだ。

柏原井路の開削を成し遂げた地域の偉人である。先日、荻史談会の方の案内で岩戸橋(写真①)を見てきたが、その方が「橋の欄干がカマボコ石に似ており、垣田家の墓石の形や他の逸話を総合して考えると、垣田家はキリシタンだったのでないか」と言うのだ。詳細を聞いてみたところ、理由は概ね次のとおりだった。「昭和40年に垣田家の屋敷(写真②)を壊す時、柱の穴から十字架が見つかった。また、屋敷の近くの道は小学生の通学路で、そこ

十字架を拾ったという事実には驚きながらも、早速、地元史談会がキリシタン墓と認める垣田家の墓地に行ってみると、普通の仏教式ではない墓石が並んでいた。(写真④)かといって、これらを即キリシタン墓と認める証拠は無いが、可能性は捨て切れないと思う。なぜなら、私の先祖は入田の隠れキリシタンだったが、昨年、数年ぶりに先祖代々の墓を訪れたところ、そこには垣田家と同型の墓石が並んでいたからだ。

ミステリアス! 竹田キリシタン⑭ [荻町編]

大庄屋の家に 隠されていた十字架

荻町の大庄屋が取り壊された時、その家から発見されたものは十字架だった。

一般的に没年月日の末尾に「天」の文字がある墓石は、隠れキリシタンである暗号だと言われているが、これらの墓石の殆どに天の文字が刻まれている。屋敷の柱に十字架が隠されていたことを併せて考えると、垣田家はキリシタンであったのかもしれない。

そもそも、垣田家は室町時代の足利将軍家の末裔で、家督争いから逃れるために豊後大友氏を頼って荻に移り住み、垣田姓を名乗ったという過去を持つ。したがって、大友宗麟の時代に影響を受けて、垣田家がキリシタンになったことも十分に考えられる。

他にも別の方から聞いた珍しい話がある。垣田家の墓の傍を小学生が通る

と、いつも誰かが急に眠たくなり、近くの土手で突然、眠ってしまったという。その中の一人が銅製の十字架を拾ったわけだが、大人たちはそのことを、「心がきれいで優しい子が通ると、キリシタンに呼ばれるのだろう」と囁きあったという。小学生の夢の中に聖母マリアが現れて、微笑みながらも、微笑ましくもミステリアスな逸話である。

垣田家がキリシタンであったとして、その信仰がいつまで続いたのかは不明である。だが、気になるのは垣田家の立場である。大庄屋ならば藩主が立ち寄る家格であるため、禁教令が出た後は棄教したふりをして藩主を迎え入れ、夜中にくっそりと柱の穴から十字架を取り出しては信仰を続けていたのだろうか。それとも、藩主も見て見ぬふりをしたのだろうか。また、柱の穴から見つかった十字架と、小学生が拾った十字架は、現在、一体どこに眠っているのだろうか。垣田家の旧宅跡には今でもマリア像やロザリオが埋まっているかもしれない。荻町にも竹田キリシタンは、ミステリアスな足跡を残していた。

(後藤篤美)

◇参考文献
・荻史談/荻史談会・著



↑石橋の欄干（らんかん）がカマボコ石に似ている

柏原組大庄屋・垣田角次郎がつくった『岩戸橋』→
〔大分県指定重要文化財・嘉永2（1849）年10月完成



①



↑元大庄屋垣田家（大正13年春頃）の屋敷（荻みらい館所蔵・佐藤茂氏寄贈）



↑現在、垣田家屋敷跡は杉林になっている



↑垣田家の墓地

荻町はほかに↑
も、恵良原地
区にキリシタ
ン墓がある





「竹田は、家族そのもの。」

音楽生活再スタートを懸けて、
アルバムを発表するシンガーソングライター

古澤 剛さん
(下志土知上出身・29歳)



↑「僕はいつもそう。周りの応援が心の支えになっている。」と古澤剛さん。さらなる活躍を期待しています。
・9/29(日) 渋谷eggman 『古澤剛 CD発表ワンマンライブ』
(ホームページ) <http://furusawa-takeshi.com/>

古澤剛さんは、15歳でギターを始め、高校生の時に参加したバンドコンテスト「高校生ロック選手権」にてグランプリを受賞したことをきっかけに、人生を音楽に捧げる事を決意しました。

卒業後、九州内での活動期間を経て、2010年5月に上京。東京を拠点とし、幅広く音楽活動が続けてきた2年8か月間でしたが、昨年12月末に音楽事務所を離れました。

2013年春、音楽生活の再スタートを切るため、アルバム制作に着手。この数か月間で8曲を書き上げ、現在、最後の追い込みに入っています。上京後、素晴らしい出会いに恵まれ、人との繋がりや気持ちの集積が形になった自信作。完成は今年29日。発表に合わせて、都

内渋谷でワンマンライブを行うことが決まっています。

タイトルは「BIRTH DAY」。この日は古澤さんの30歳の誕生日です。再スタートにあたり、『新しい自分が生まれるんだ』という決意を込めたそうです。

古澤さんは、毎年「竹楽」のステージで歌ってくれます。

「竹田はいつも心の底にあって、揺るがない。家族みたいなものです」

故郷に寄せる思いは強い。原点は、高校卒業直前に、城下町竹田の蔵(「羅夢歩」・上町)で行われた手づくりライブ。あの日から変わることのない情熱は、今も輝きを増しています。

「僕にとっては、音楽は『血液』。体の中にもいつも流れている。これからも人の出会いを大事にして、『今』を歌っていききたい」



姉妹都市 ドイツバート・クロツインゲンコーナー



クラウディア・ケール
Aコラム by claudia kehl
(国際交流員)

7月20日・21日の2日間、バート・クロツインゲンで年々の「光祭り」が行われた。

「保養および温泉施設(有)バート・クロツインゲン」といわれるヴィタクラシカ温泉施設を運営している組織が主催。今年の特徴は竹田市から輸入された竹灯籠も展示され、多くの客の注目を集めた。

去年注文を受け、竹田市の特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会が今年3



→バート・クロツインゲンでの「三竹楽」

バート・クロツインゲンの「光祭り」 ～竹田市の竹灯籠が大人気～

月に、バート・クロツインゲンに1000本の竹灯籠を発送。2か月程の船旅をした竹灯籠は、5月末にバート・クロツインゲンに届いた。

毎年に行われる「光祭り」では約1万5000個のキャンドルがバート・クロツインゲンの「クアパーク」(バート・クロツインゲン中心にある大きな公園)に飾られ、様々な色で公園を照らす。そういう素敵な場面で2日間連続のライブ音楽・コンサート・ダンス音楽・子ども向けのプログラムなどが開催。周りの地域も含めて、最も重要なイベントになった。また、今回ドイツでは珍しい夏の花火も行われた。

竹田市の竹灯籠は、クアパークの特別なスペースに置かれ、和やかで心癒される幻想的な雰囲気漂い、観客を感動させた。日本の文化の紹介のみならず、姉妹都市バート・クロツインゲンで灯された竹田の竹灯籠は「温かい友好の光」を表し、お互いの絆の象徴でもあるに違いない。その光がずっと輝くように祈っている。

竹田雑感 #44
～調査研究を通してみた竹田～

既に竹田の町は、動き始めている。

東京都水道局（前所属：東京大学 景観研究室） 永井 友梨 YURI NAGAI



今年の春に景観研究室を修了し、今は東京で水道行政に携わっています。

最初に、景観研OGとして紙面をお借りしながら、調査研究に關係するような原稿でないことをお詫びします。というのも、雑感執筆三回目にしてネタ切れ、というわけではなく、（一）学生だった立場でこのように言うのは僭越かもしれない（二）既に竹田の町は、私たちが調査研究によって動かそうとするまでもなく、動き始めていると感ずるからです。

豊肥本線全線復旧のニュースを、遠く東京でも嬉しく聞きました。あの災害からここまで至る道のりは大変なものだったはずですが、明るく復興に邁進する竹田の方々への尊敬の念と応援の思いが少しでも届けばと願います。竹田を動かそう、とするみなさまのパワーは災害復興にとどまらず、城下町の活性化に向けて、農村の再発見に向けて、様々な竹田の魅力のPRに向けて、多くの活動が生まれ始めています。そうした活発な動きを知るにつけ、そのパワーに圧倒されると同時に、私たち東京の学生という異分子が数年をかけて竹田の活性剤として少しでも貢献できたなら、とても幸せだと感じます。

そして、今度は私自身ももっと成長して竹田に帰ってみたい、と思つのです。

社会人生活が始まってから予想以上に、竹田のことをしばしば思い出します。真夏の陽射しに灼ける城下町の町並み、冬の夜の屋台の会話、裸足で田植えをした泥の感触、何度も訪れる私を「おかえり」と迎えてくれる方々の笑顔。こうして綴っていても懐かしくてたまらず、明日にでも訪れたい。一方、卒業してあまりすぐ舞い戻るのも何だか気恥ずかしい感覚があるのです。東京生まれ東京育ちで、遠きにおいて思ふような故郷を持たない私にとって、竹田は（そこにいる誰かに、というより、その町に）自分の成長を見せたいと思える場所になりました。

そんな場所を得たことに心から感謝しつつ、動き続けている竹田に負けずに、近い将来少しだけ胸を張ってあの町に帰れるように頑張ろう、と社会人一年生の小さな決意です。



厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉！

おかげさまで1周年！

暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」

昨年9月にオープンした久住・「りんどう」が一周年を迎えます。「りんどう」では地域住民が中心となり、住民同志で支え合う「生活支援有償サービス」や「寄り合い場」の活動を展開していますが、会員の皆さんの活発な取り組みにより徐々に広がりを見せています。この施設は豊富な経験を有する支援員（緊急雇用事業）を始め、地元関係者のご理解とご協力により、最初の拠点施設としてオープンしたのですが会員は生活支援サービスを主とする「活動会員」、寄り合い場のお手伝いをしていただく「協会員」、趣旨に賛同していただく「賛助会員」と、サービスを受ける「利用会員」で構成されており現在小野朝男会長以下138名の会員で運営されています。

介護予防強化推進事業の拠点施設としても実証中

特に、昨年10月から実施している厚生労働省のモデル事業「竹田市介護予防強化推進事業」の予防サービス及び生活支援サービスは同拠点施設で展開されており、パッケージ事業の健康づくり分野の人材育成事業を利用した市民グループTHF（竹田ヘルスフィットネス 小野君子会長ほか22名）による健康づくり教室や食育もりもり教室も併せて開催されています。両組織ともに実践の場として地域の人々に利用され実績を重ねています。市民と密着した市民による活動は利用者及び関係者

から今後の展開に大きな期待を寄せられています。

期待と不安が交錯する今後の展開

2年目を迎える「りんどう」は、組織運営の工夫や勉強会など会員の自主的な取り組みを行っていますが、生活支援の内容も多岐に亘っており、会員の確保や継続的運営に必要な条件整備など、パッケージ事業や介護予防モデル事業が終了する平成26年度以降の展開には会員をはじめ、関係者も期待と共に不安を抱えているのも事実であります。今後、地域や関係組織、行政との一層の連携や支援が求められています。

注目される先導的取り組み・「直入暮らしサポ」今秋オープン

国は、介護保険制度の見直しにより軽度者向けのサービスは市町村事業とし、ボランティアやNPO法人、民間企業などがその担い手となることを想定していますが、先導的な取り組みを行っている地域は、今にわかに注目を集めています。中央のTV局や国の関係からも取材や視察の問い合わせが来はじめました。今秋には暮らしのサポートセンター・直入「ゆのはな」もオープン予定です。

地域住民が支え合う、市民が主役の「竹田ならではの超高齢社会への挑戦」官民協働作業は始まったばかりです。



開校50周年！ 更なる発展をめざして前進

今月の学び舎 竹田市立南部小学校

本校は、1963（昭和38）年に玉来・松本両小学校が統合されて開校しました。それ以来、同窓生、地域の皆様、多くの関係者の方々に支えられて歴史を積み重ね、50周年を迎えました。現在、12月21日の「開校50周年記念式典」に向けて、PTAと学校とが一体となり、地域の皆様方のご協力をいただきながら取り組みを進めているところです。

さて、今年度は、学校経営の重点として、次の三点を柱にして取り組んでいます。

1つ目は「確かな学力の定着」



↑リーディング・パディの様子



↑縦割り班での花植えの様子

です。特に、図書館を活用し、司書と連携した授業を推進しています。4年生で行った「本探しの早わざ（日本十進分類法）」の指導では、司書が専門性を生かしながら積極的に授業に関わることで、児童はいろんな分野の本があることを知り、読書の幅が広がっていきました。また、低学年と高学年の児童2・3人が組になり、自分の気に入った本を読みまかせ合う、「リーディング・パディ」の活動もスタートしました。これらにより、読書意欲が高まり、1学期末で児童一人あたり約40冊の本を読んでいます。

います。

2つ目は「豊かな人間性の育成」です。その中心に縦割り班活動の充実を据え、ミニ運動会等の集会活動や、プランターでの花の栽培等に取り組むことで、互いを思いやり、支え合える人間関係づくりを行っています。

3つ目は「体力・運動能力の向上」です。体育専科教員が中心となり、体育授業の充実、サーキットを取り入れた体力づくりに取り組んでいます。子どもたちは、校庭や体育館のサーキットコースに積極的に挑戦しています。先日、結成3年目になる「南部小おやじの会」が、校庭にタイヤ遊具を設置してくださいました。子どもたちの元気に運動する姿がさらに多く見られることと思います。

南部小学校は50周年を迎え、これまでの歩みを振り返ると共に、今後のさらなる発展をめざし前進を続けていきます。今後とも、本校の教育活動に対しまして、温かいご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

（佐藤一彦）



今月の食育レシピ

オクラとジャコのカボス和え



【かぼすについて】

カボスは竹田を代表する特産品のひとつで、クエン酸、ビタミンCがたっぷりの果汁とさわやかな香りが特徴です。特にこの時期の緑のカボスは香りが強いので、食材の引き立て役として、また減塩にもご活用ください。

（竹田市カボス生産出荷組合
カボス女性部 和田京子）

簡単おススメのドレッシングです。野菜がたっぷり食べられますよ！
ぜひ作ってみてください。

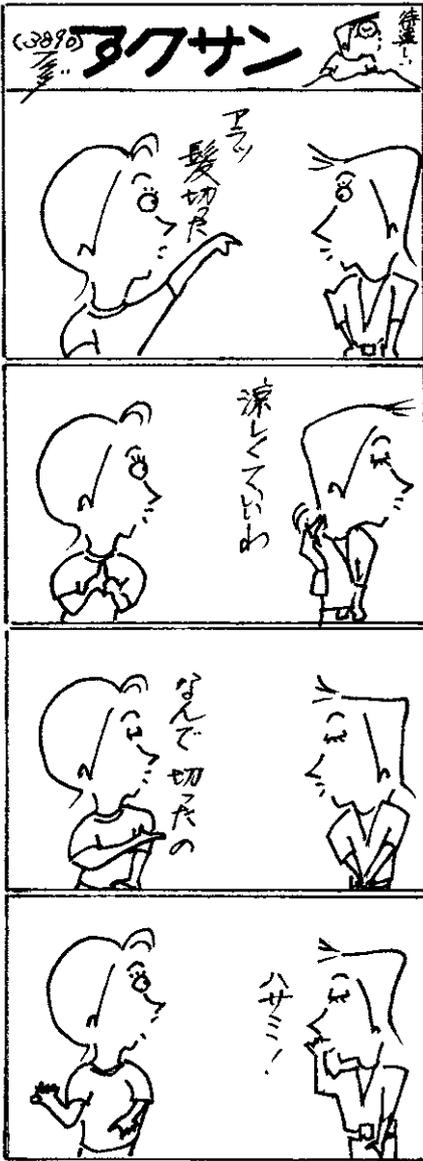
- ◆かぼす中華ドレッシング
しょうゆ …… 100cc
みりん …… 100cc
カボス汁 …… 100cc
ごま油 ……大さじ1
- ◆かぼす和風ドレッシング
しょうゆ …… 100cc
みりん …… 100cc
カボス汁 …… 100cc

材 料〈4人分〉

- オクラ …… 250g
- ジャコ …… 30g
- カボス果汁…30~40cc（2ヶ）
- 酒 …… 少々
- 砂糖 …… 少々

作り方

1. オクラを刻む。
2. オクラ、ジャコ、カボスの搾り汁を混ぜる。
3. 酒、砂糖で味を調える。



新刊のご案内

【一般の本】

- ・爪と目 (新潮社) 藤野 可織
- ・総理の夫 (実業之日本社) 原田 マハ
- ・日本の決断 (新潮社) 櫻井よしこ
- ・風に立つライオン (幻冬舎) さだまさし
- ・わたしをみつけて (ポプラ社) 中脇 初枝
- ・月神 (角川春樹事務所) 葉室 麟
- ・竹林はるか遠く日本人少女ヨーコの戦争体験紀 (ハート出版) ヨーコ・カワシマ・ワトキズ
- ・かんたんかわいい! みんなのミニがまぐち 手作りがまぐちが100点 (パッチワーク通信社)
- ・クニ子おばばと山の暮らし (WAVE出版) 椎葉クニ子
- ・エプロンおじさん (国書刊行会) 高原 たま

【子どもの本】

- ・おねしょのせんせい (フレーベル館) 正道かほる
 - ・やさいさん (学研教育出版) tupera tupera
 - ・でんしゃのたび パノラマえほん うみからやまへ (ひさかたチャイルド) 間瀬なおたか
 - ・お月見テンテン 9月のおはなし (講談社) 蜂飼 耳/作 おくはらゆめ/絵
 - ・かいけつゾロリなぞのスパイとチョコレート (ポプラ社) 原 ゆたか
- 他 40 冊ほど入りました。

大人の本

「調律師」

(熊谷 達也/文芸春秋)

主人公の〈私〉はかつて、有名な若手ピアニストで音に色が見える〈色調〉という「共感覚」の持ち主だった。

共感覚とは五感が刺激されたとき、通常感覚と同時に、普通なら感じられない別の感覚も反応する現象。ある出来事がきっかけでピアノの音を聴くと「香り」を感じるようになった調律師・成瀬はどんな変化も見逃すまいと五感を研ぎ澄ます。

そして仙台で東日本大震災に遭遇し、それをきっかけにまた共感覚が変わっていく…。絶望と喪失からの再生の物語を読んでみてください。



子どもの本

「くじゃくの花火」

(なすだ みのる・文 かるべ めぐみ・絵/ひくまの出版)

こころのやさしいちいさなくじゃくがいました。あるときくじゃく仙女が、一番すぐれたくじゃくを弟子にするといいました。「ぼくなんてだめなくじゃくさ」いつもそう思っている小さなくじゃくはかなしそうにため息をついて森の外へ飛んでいきました。

ちいさなくじゃくはどんなぼうけんをするのでしょうか。そしてどうなってしまうのでしょうか!! 那須田稔えものがたりの世界をかるべめぐみさんの素敵な絵で味わってみませんか!!



司書のおすすめ

今月の読み聞かせ

- ブックスタート 9月4日(水) 13:30～ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム 9月11日(水) 13:20～ (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 9月12日(木) 14:00～14:30 (南部幼稚園ホール)

誕生おめでとう

7

月生まれ (親・自治会)

図書館のお知らせ

9月

- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書室 (荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書室
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書室
TEL75-2240・FAX75-2231

| 9月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | | | | | |

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。



誇示? 方位? それとも石工の「安全祈願」?

石垣に残る刻印をさがせ!

城郭に築かれた石垣の石材には、多くの記号が刻まれています。刻印と呼ばれ、大名や家臣の家紋、石工の印、工事間数や積み石の順序、採石地や集石地の名など多彩です。

天下普請で築かれた大阪城には、天守閣北側の山里丸に刻印が見やすいように展示されている刻印公園があり、どの刻印が誰のものか、解明されている物が表にまとめられています。大阪城の場合には、各大名が担当した石積み箇所を誇示する性格の刻印が見受け



↑「X」字刻印は何処にあるのでしょうか? さがしてみませんか? (岡城・近戸門)

られます。岡藩からも元和7年(1621)に玉造口及び京橋口、寛永5年(1628)に五番櫓の普請に出向いています。

岡城においては、近戸門周辺の石垣に数多く残っています。城門に入った左側の普請方に通じる斜路となっている石垣には、Xの印を見つづけることができます。さらに、近戸門櫓の南側に続く石垣面には、「○」・「□」・「△」・「X」・「☆」・「囚」などの約16種類、40数個の刻印が石材の石面に点在しています。

近戸門周辺のこれらの印は、大名や家臣の家紋、石工の印及び積み石の順番を表しているものと考えられます。

赤穂城築城に使用された「指南針」には、それぞれの方位を配置した外周に符号が彫られ、兵法との関連性も指摘されています。呪符は、悪霊、悪神、邪悪な力の攻撃やさまざまな災禍を防いだり、幸運や幸福をもたらすとされています。

近戸門櫓横に存在する意味は、石垣が裏鬼門と呼ばれる南西側に面していることから、呪符刻印と推察されます。さらに、石垣普請という危険な作業に従事することから安全祈願としての意味合いもあったのでしょうか。

全国の諸大名により築かれた居城にも刻印があります。お城の石垣を見るときに刻印を探してみてはいかがでしょうか。

(佐伯 治)

まろくんと博物館

(95)

八幡山のJ R豊後竹田駅側大正公園展望台下にあつて生家を望む地にあつた胸像が、今は「竹田荘公園」にある。その胸像の人は、現豊後大野、竹田市を地盤に第一回目の国会議員として活躍した朝倉親為翁であり、その息子が朝倉每人翁である。

展望台下から望める地が、今は竹田上下木地区集会所となつている。そこが每人翁の生家であつた。

每人翁は、明治15(1882)年この地で産ぶ声をあげ長じて大分に出て大分中学を経て第五高等学校(現熊本大学)、京都大学を卒業、富士紡績へ入社、実業家の道を歩み、大井川鉄道、日産自動車などの役員として活躍、昭和11(1936)年には、父親為に続いて大分県



↑朝倉每人

—“彫刻の町づくり”に貢献した 朝倉每人翁—

選出の衆議院議員となり国政に参与した。

戦後は追放令で、第二線を引くが、解除後はパーカライジンG(創業者竹田市出身里見雄二氏)の役員をつとめたりした。佐久間盛夫市長時代竹田市は“彫刻の町づくり”をすすめたが、格段の熱意と英断をもって功績を挙げた。

文化会館内にある“三相”として“生誕”が文化会館前に配置され、岡城跡の瀧廉太郎像をはじめ市役所前、駅前、高校内の文夫の兄渡辺長男の作品など、彫刻の町づくりにかけた情熱は他の城下町にない情熱をかもしだしている。—今それらの作品のメンテナンスに屋外彫刻保存会が活躍している—。その他、岡城跡の国史跡指定にあつた功績、保育所用地の提供等、竹田市の教育文化の発展に貢献し竹田市民名譽市民に推された。(仲村睦雄)

参考資料

大分県歴史人物事典
愛宕の里 人物篇

竹田薪能は世界一の薪能である。————— 能楽喜多流 塩津圭介

第30回

竹田薪能

たけたなきぎのう



少なくとも21世紀の今日、揺るぎない事実である。その理由は二つある。一つは都心からの交通の便があまり良くないことが功を奏し、町のすぐそばに圧倒的な美しい自然があること。これは言うまでもない。東京から地元能楽愛好者の稽古に毎月通わせていただいているが、花水月でやまびこ号を降りた瞬間、驚くほど旨い空気が身体中を駆け巡る。目の前に美しい水を湛えた稲葉川が君臨する。竹田の方にとってはあまりにも当たり前のお気づきにならないかもしれないが、東京の不味い空気と水を体内に携えてそこに降り立つと圧倒される。

この稲葉川の、更に美しいエリアの水上に一年で一日だけ能舞台が浮かび上がる。

そして二つ目、これは歴史の裏付けである。日本中、ひいては世界中、竹田に匹敵する美しい場所はたくさんあるだろう。しかし、そこで実際に四百年前の殿さまが能を観た、というバックグラウンドを持ちつつ、現代まで美しい自然景観を保ち、かつそこで能を継続して実現できる町。これは竹田以外には思い浮かばない。

30年間、ひっそりと竹田の町のように守られてきた竹田薪能、今こそこの美しさ、素晴らしさを胸張って世界中に発信したい。竹田の皆様にとっての当たり前の水と空気、これは世界中が憧れるレベルなのだ。ここに息衝く、揺るぎない伝統文化。もっともっとそこに誇りを持っていただき、今回の30回に留まることなく永遠の繁栄を熟望する。

能楽喜多流 塩津圭介

素謡【翁】塩津 哲生

狂言【寝音曲】山本 則俊

能【鶉 飼】塩津 圭介

仕舞【花 筐】佐々木多門

【玉之段】大島 輝久

【熊 坂】友枝 真也



9月28日(土) 開場 16時00分
17時30分始

会場 三日月岩前水上舞台(竹田市挾田)

◎入場券/指定席:6,000円 自由席:5,000円(前売り自由席:4,000円)
大学生:2,000円(入場時に学生証提示必要・前売り同様)
高校生まで:1,000円(前売り同様)

◎竹田市観光ツーリズム協会 ☎0974-63-0585



郷土の植物

(294)

阿孫 久見

第102回

ツシマママコナ (ゴマノハグサ科)

山地の日当たりのいい乾いた草地や林縁に生育する根が貧弱な半寄生の高さ40センチほどの1年草です。茎は直立してあまり枝分かれしません。

全縁(ふちに鋸歯がない)の葉は対生で、形は長卵形で先がとがります。大きさは長さ5センチ、幅が2・5センチほどです。葉は日が当たると赤紫色に変色しています。

夏から秋の頃、茎の上部に包葉(花の下にある変形した葉)のわきごとに1個の長さ2センチ、径8ミリほどの紅紫色の長い筒状の合弁花を咲かせま

す。花の先端は唇形で上下に2裂しています。下唇はゆるやかに3裂し、花弁の表面には2個のふくらんだ白い米粒状の特徴ある斑紋があります。

和名は対馬に産したことから、若い種子が米粒に似ている説と下唇の米粒に似た斑紋に由来する説とがあり、対馬飯子菜の名があります。

竹田ではくじゅう山系のある程度標高の高い草地で観察されますが、以前に比べてその個体は減少傾向にあります。花期は8月から9月です。

すくすく
1歳



平成24年9月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

知ればもっと大分が好きになる! 第1回しんけん大分学検定



あなたはどれくらい大分県のことを知っていますか?

「しんけん大分学検定」では、歴史をはじめ、文化、食、温泉、産業など、一般問題100問、スペシャル問題5問を出題します。

120点満点中110点以上を取れば大分学上級です。

我こそはと思う方の挑戦をお待ちしています。

日時 11月3日(日/文化の日)
13:00~14:30(90分間)

会場 大分銀行赤レンガ館
2階会議室(大分市府内町)

〔応募要項〕

定員 120名を予定

(先着順に締切)

資格 中学生以上。性別・居住地・職業・国籍等は問わない。

検定料 一人1回2,000円

応募期間 8月1日~9月30日
(定員に達し次第締切)

●お申込み・お問い合わせ

〒874-0930 別府市光町23-1
一般社団法人 大分学研究会

☎0977-51-4910

E-mail oitagaku@ctb.ne.jp

http://oitagakukentei.com

竹田混声合唱団第34回定期演奏会

日時 9月7日(土) 17:30開場 18:00開演
 場所 久住公民館くじゅうサンホール
 入場料 一般500円 小・中・高生200円
 内容 第1部「ディズニー映画音楽曲集」、第2部「マリンバ独奏／桂悠紀」、第3部混声合唱組曲「富山に伝わる三つの民謡」

●お問い合わせ 竹田混声合唱団 ☎63-4483 (大塚)

能楽講座「能と出会う時」

「むずかしい」「堅苦しい」という能のイメージが変わります！竹田の伝統文化にふれる機会にどうぞお越しください。

開催日 9月14日(土)
 場所 塩津清人記念能舞台 (竹田市向町)
 内容 ・「能楽ってなあに？」 13:30～15:00
 ・「竹田薪能の魅力」 19:00～20:00
 講師 塩津 圭介氏 (能楽師)
 重要無形文化財 (総合指定) 保持者で、竹田市名誉市民の能楽喜多流職分、塩津哲生氏の長男

参加費 無料
 主催 岡の里事業実行委員会・竹田薪能実行委員会
 ●お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00
 〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

○特別企画展 2階展示室B
 『田能村竹田と師友たち—詩学を中心に—』
 9月3日(火)～10月27日(日)
 我が国南画界の最高峰にして、文人として多くの才能を發揮した田能村竹田。今回の展示では、竹田の詩書の代表作「不死吟詩書」(大分県指定有形文化財)を中心に、漢詩人としての竹田、竹田を取り巻く学者たちの作品を紹介します。

※8月25日15:00～9月1日まで、収蔵庫燻蒸のため臨時休館とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00
 〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

○『没後25年 伊東正明回顧展』
 9月3日(火)～16日 (月・祝)
 今年で没後25年を迎える洋画家・美術教育研究者伊

東正明 (竹田市片ヶ瀬出身、日展、一水会会友) の作品21点を展示。

(市民ギャラリー水琴館 ☎63-2200)

○『第13回 二九志の会作品展』

9月18日(水) 午後～29日(日)
 会員の絵画、型染、陶芸など約50点を展示。
 (二九志の会 ☎62-2572)

※8月27日(火)から9月3日(火)までは収蔵庫燻蒸、展示替えのため臨時休館とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

年金

ご存知ですか？ 国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金 (65歳から受けられる年金) は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。)

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。

●お問い合わせ
 大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からの注意喚起

—身に覚えのない請求書にご注意を！—

「注文を受けた健康食品を送る」という電話があり、申し込んでいないと断ったら後日損害賠償請求書が送られてきた。覚えのない健康食品が送られてきたので受け取り拒否をしたら後日損害賠償請求書が送られてきた、という相談が多くなっています。書類に「法的手段を取る」などと不安をあおるような脅し文句が書いてあっても、利用した覚えのない請求は無視して、相手に連絡しないようにしましょう。

●お問い合わせ 竹田市市民課窓口 (竹田市消費生活センター) 8:30～17:00 (月～金/平日のみ) ☎63-4834 / 大分県消費生活・男女共同参画プラザ (アイネス) ☎097-534-0999

福祉

平成25年度敬老会補助金を交付します

竹田市では自治会、地区社協等の団体が敬老行事を行った場合、対象者（70歳以上の方）1人に対し800円の補助金を交付します。

この補助金は、地域社会に貢献されてきた高齢者の方々の長寿を祝い、地域住民との交流による高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる環境づくりを目的に交付するものです。敬老行事を実施される団体は、申請してください。

申請期間 9月2日(月)～10月31日(休)

申請書類 竹田地区は各地区分館。荻、久住、直入地区は各支所いきいき市民課にて用意。

提出先 竹田市福祉事務所または各支所いきいき市民課まで

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811
荻支所いきいき市民課 ☎68-2211
久住支所いきいき市民課 ☎76-1111
直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

軽度・中度聴覚障がい児補聴器購入経費等の助成をします

竹田市では早期からの言語発達やコミュニケーション能力の向上のため、公的助成を受けられない18歳未満の軽度・中度聴覚障がい児を対象とした補聴器購入経費等の助成事業を行っています。

【助成対象者】

- ①竹田市内に住所を有している方。
 - ②両耳の聴力レベルが30dB以上で、法令の規定に基づく補聴器の交付対象とならない方。
 - ③補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると医師が判断された方。
- ※本人または世帯員のうち、市町村民税所得割の納税額が46万円以上の人がいる場合は対象外です。

【助成内容】

- 対象経費
 - ・新たに補聴器を購入する経費・補聴器の修理に要する経費
 - ・耐用年数経過後に補聴器を更新する経費
- 負担割合

上記対象経費3分の2を助成します。(本人負担は上記経費の3分の1)

※各経費には助成上限額があります。

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

身体障がい者（聴覚）巡回相談会（無料）

1. 日時 10月10日(木)
検査・診察開始〔聴覚〕12:30～
※予約制。相談を希望される方は事前申込が必要。
2. 場所 竹田市総合社会福祉センター
3. 内容
 - ①対象者
 - ・新たに身体障害者手帳の交付を受けたい方、または既に所持している身体障害者手帳の等級を変更したい方（聴覚）
 - ・補装具費の支給を受けたい方（補聴器など）
 ※補装具の適合判定は2週間前までの予約が必要です。また補装具製作者も同席することになりますので業者と相談のうえ、竹田市福祉事務所に2週間前までに連絡してください。
 - ・その他、身体障がい者福祉に係る各種制度等の相談をしたい方
 - ②診察科目
 - ・聴覚障がい
 大分大学医学部附属病院 鈴木正志医師
※担当医師は、当日の都合により変更にな

ることがあります。

4. 申込期限 平成25年9月26日(木)まで(電話にて受付)

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

第8回チャリティバザーのお礼

7月26日に開催しました「第8回チャリティバザー」につきましては、物品や野菜の提供・購入に皆様のご協力をいただき誠にありがとうございました。

収支を次のとおり報告します。この益金は大分県共同募金会竹田支会に寄付し、年末に福祉活動団体等に配分します。

第8回チャリティバザー実行委員会 収支報告

| 収 | 入 | 支 | 出 |
|-----|----------|-----|----------|
| 売上金 | 564,090円 | 諸経費 | 52,840円 |
| 雑入 | 1,300円 | | |
| 収入計 | 565,390円 | 支出計 | 52,840円 |
| | 差引益金 | | 512,550円 |

「第二次在宅高齢者住宅改造助成事業」募集

在宅高齢者の身体機能の低下による在宅生活の不便や危険を軽減するため、住宅改造費の助成制度があります。

【対象者】…対象者は以下の項目のいずれにも該当する世帯です。ただし、(1)については、いずれかに該当する世帯となります。

- (1)①要介護認定において、要支援・要介護と認定された在宅の高齢者がいる世帯
- ②75歳以上の在宅高齢者がいる世帯
- ③在宅高齢者のみの世帯（※在宅高齢者のみの世帯とは年齢がおおむね65歳以上であること）
- (2)世帯員が竹田市内に住所を有すること
- (3)生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯

申込方法 9月24日(火)までに福祉事務所福祉係へ必要書類（申請書・個別調書・見積書・現場見取図・現況写真・補助金申請用税務証明書・誓約書）を提出してください。(事前着工不可) ※詳しくは福祉事務所まで。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

中途失明者社会適応訓練事業「休火山塾」入塾生募集

この訓練事業は中途失明者に対して将来の生活の方途を見出すため、助言指導、並びに自立生活に必要な各種の事前訓練を行う事によって中途失明者の社会復帰の促進を図るのが目的です。

現在県下には5つの教室があり豊肥地区には竹田教室が開校されています。原則として毎月1回として受講料は必要ありません。事業内容は、点字指導、感覚訓練、歩行訓練、盲人訓練の使用法、生活援護措置に関する助言指導などです。

講師 羽田野廣司（大分県盲人協会副会長）、吉野英明（大分県身体障害者相談員）

●お問い合わせ 休火山塾竹田教室（直入町大字長湯798番地10 ☎75-3335（羽田野）

人権相談

全国一斉「子どもの人権110番」相談強化週間

日時 9月30日(月)～10月4日(金) 8:30～19:00
電話番号 0120-007-110 (全国共通/大分県方法務局)
*IP電話からは接続できませんので、人権擁護課の電話をご利用ください。

担当者 人権擁護委員・法務局職員

相談内容 学校におけるいじめ、体罰、児童虐待、児童買春など子どもに関する人権問題

ホームページアドレス

http://www.moj.go.jp/jinkennet/oita/oita_index.html

大分地方法務局では、平日8時30分～17時15分まで専用電話（0120-007-110）にて、常時相談に応じていますのでお気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

●お問い合わせ

大分地方法務局人権擁護課 ☎097-532-3368

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん電話相談」強化週間

日時 9月9日(月)～15日(日)

〔平日〕8:30～19:00 〔土・日〕10:00～17:00

電話番号 0570-003-110（全国共通人権相談ダイヤル）

担当者 人権擁護委員・法務局職員

相談内容 高齢者や障害者に対する虐待、いやがらせなど高齢者・障害者に関する人権相談

ホームページアドレス

http://www.moj.go.jp/jinkennet/oita/oita_index.html

大分地方法務局では、平日（月～金）8時30分～17時15分まで全国共通人権相談ダイヤルにて、常時相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。なお、秘密は厳守します。

●お問い合わせ 大分地方法務局竹田支局 ☎62-2315

相談

行政書士会無料相談会

日時 9月18日(水) 13:00～16:00(毎月第3水曜日)

場所 大分県行政書士会（大分市城崎町1-2-3 大分県住宅供給公社ビル3階）

相談内容 遺言・遺産相続・成年後見相談・不動産関連・建設業許可申請・交通事故自賠責保険金請求・内容証明・法人設立・車の登録・各種許認可申請 その他

●お問い合わせ

大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089

調査

「平成25年住宅・土地統計調査」を実施します

平成25年10月1日現在で住宅・土地統計調査（5年ごと）を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯（竹田市約2,000世帯）の方々を対象とした大規模な調査です。

調査員が9月下旬ごろ、調査世帯へ調査票の記入をお願いに伺った際には、調査票へのご記入、またはインターネットでの回答にご協力よろしくお願いします。

●お問い合わせ

竹田市企画情報課 文化・地域振興室 ☎63-4801

環境衛生

集落の水問題解決に対する支援事業

飲用水でお困りの集落の実態調査を行います！

竹田市では、公営水道の整備が困難な水問題を抱える小規模集落等について、各集落の実態把握と中長期整備計画の策定を行い、その計画に基づき、困窮度や緊急性が高い集落について、給水施設整備を行います。

○集落の水問題

・水量不足 ・水質不良 ・過疎化、高齢化により維持管理困難

集落において水問題の解決に向けて本事業を希望する場合は、竹田市環境衛生課までご連絡ください。

小規模給水施設普及支援事業…事業実施要望(各集落からの要望)

↓ (県審査会により実施地区の決定)

問題を抱える「集落ごとの詳細な実態把握」と問題解決に向けた「中長期整備計画」を策定します。 県(5/10)・市(5/10)

↓

中長期整備計画に基づいた施設整備の内、困窮度や緊急性が高い集落の給水施設整備

【水源確保】→県(5/10)・市町(5/10)

【上記以外】→県(5/10)・市町(4.5/10)・集落(0.5/10)

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

耐震診断

木造住宅の簡易耐震診断を実施します

竹田市が、県・建築士事務所協会と協力して、ご自宅の簡易耐震診断を行います。

簡易耐震診断とは、正式な耐震診断ではありませんが、住宅のどのようなところに地震に対する強さや弱さがあるのかを調べることができるものです。また、リフォームや耐震化の助言も行います。

簡易耐震診断の結果が悪い場合、正式な耐震診断を受けることをおすすめします。

対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅（併用住宅で、住宅部分の面積が1/2以上のものを含む）

日時 10月7日(月)～11日(金)（詳細な日時については、ご希望をお伺いしたうえで確定します）

費用 3,000円（建築士へ直接支払）

募集戸数 5戸

申込締切 9月20日(金)まで

その他 ・簡易耐震診断は、市職員等もご自宅に伺い、1～2時間程度で行います。

・ご自宅の図面がある場合は、当日ご用意頂けると短時間で実施できます。

●お申込み・お問い合わせ

竹田市建設課建築係 ☎63-1111（内線254）

※詳細についてはお気軽にお電話ください。

22
 ・郷土の自然に親しみ植物を観察する会「秋のミルクロード」
 文化会館前8:00集合 ※2
 ・運動会(竹田小・竹田幼・宮城台小・宮城地区・城原小・城原地区)



23 秋の日の

24
 ・歩こう会「片ヶ瀬天満社」(広瀬神社前8:00集合) ※1
 ・おはなしのへや
 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
 ・こころの健康相談
 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター):要予約(☎63-3346)

25
 ・陽目の里「名水茶屋」休業日
 ・5歳児健康診査
 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30終了予定
 ・第2回フェアーツーリズム国際大会(全大会)

26
 ・こころの健康相談
 13:30-15:30(久住保健センター):要予約(☎63-3346)
 ・竹田温泉「花水月」休館日
 ・第2回フェアーツーリズム国際大会(分科会)

27
 ・おも城サイトミュージアム
 13:00~(岡城跡駐車場) ※要予約:文化財課 ☎63-4818
 ・第2回フェアーツーリズム国際大会(総括)

28
 ・白丹保育所運動会
 9:00-12:00
 ・第30回竹田新能(演目)素謡「翁、狂言・囃音曲、小能」観劇
 17:30~(三日月岩前水上舞台・挟田) ☎65-3148
 ・暮らしのサポートセンター・久住りんどろ」1周年祭
 10:00-13:00(久住公民館)

29



30
 ・[納期]固定資産税3期、国民健康保険税3期、介護保険料・後期高齢者医療保険料3期
 ・「都市緑化月間」(10/1~31)緑化啓発イベント「いきいきグリーンアップランド」
 9:00-19:00 入園料無料(県営都市公園ハーモニーランド) ☎大分県公園・生活排水課 ☎097-506-4664

月間・その他

- 夏の省エネキャンペーン (6/1(土)~9/30(月))
- ソフト王国たけだ三ツ星ソフトチームキャンペーン (7/1(月)~9/30(月))
- 防災週間 (8/30(金)~9/5(木))
- 老人週間 (9/15(日)~21(土))
- 秋の交通安全運動 (9/21(土)~30(月))
- 結核予防週間 (9/24(火)~30(月))
- 発達障害福祉月間
- オゾン層保護対策推進月間
- 建築物防災週間 (8/30(金)~9/5(木))
- 動物愛護週間 (9/20(金)~26(木))
- 環境衛生週間 (9/24(火)~10/1(火))
- 障害者雇用支援月間
- 食生活改善普及運動
- 緑の募金 (9/1(日)~10/31(木))

■竹田警察署からのお知らせ
9月11日は警察相談の日
 ◎警察の相談ダイヤル **#9110**
 ・#9110は警察本部安全相談室の相談専用番号です。
 ・緊急の事件、事故以外の相談の時にご利用ください。(110番通報は事件・事故等の緊急の届出に使用する電話です)
 ・通常のお問い合わせ等は、竹田警察署(☎63-2131)まで。

◇10月上旬の主な予定

- 1日(火) こころの健康相談13:30-15:30(直入保健福祉センター):要予約(☎63-3346)
- 2日(水) 法の日週間行事「無料法律相談・人権相談」9:30-11:00/13:00-14:30(大分文化会館・大分市荷揚町) ☎大分地方裁判所 ☎097-532-7161
- 3日(木) 交通安全市民大会14:00-16:00(久住公民館くじゅうサンホール)
- 6日(日) 川端康成記念講演会 講師:董門冬二氏(作家) 13:30-15:00(竹田高校体育館)
- ・第43回久住高原牛肉祭り10:00-15:00(南登山口「星ふる館隣」特設会場)
- ・こうとう様(扇森稲荷神社) 秋季大祭(神楽奉納) 9:00~(神輿) 13:00~(扇森稲荷神社・拝田原)
- 12日(土) 宮如野神社秋季大祭「神保会(じんぼえ)」(本宮お発ち) 11:00~(下宮お発ち) 15:00~(宮處野神社及び石田天神)
- ・城原八幡社夜神楽17:30-22:00(城原八幡社)
- 13日(日) 城原八幡社秋季大祭 9:00~(城原八幡社)

9月行政相談員による行政相談所の開設一覧

| 地域 | 相談日 | 開催時間 | 開催場所 |
|----|----------|-------------|-----------------|
| 竹田 | 9月18日(水) | | 竹田市社会福祉センター 相談室 |
| 荻 | 9月19日(木) | 10:00~12:00 | 荻支所 1階厚生室 |
| 久住 | 9月18日(水) | | 久住公民館 健康相談室 |
| 直入 | 9月18日(水) | | 直入支所 小会議室 |

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで

(竹田)小河晴義☎62-3662、(荻)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊☎76-1304、(直入)児玉龍明☎75-2426)

第66回大分県民体育大会

第66回大分県民体育大会が9月7日(土)~9日(月)を主日程として、豊肥ブロック(竹田市・豊後大野市)を中心に開催されます。竹田市では以下の競技が開催されます。郷土の代表として出場する選手に声援をお願いします。

【竹田市開催競技】

総開會式
 竹田市総合運動公園 陸上競技場 9:00~
 (たけだヶケーブルテレビを通じて生中継予定 ※荒天時・竹田高等学校体育館)

| 競技 | 日時 | 場所 |
|------------|---------------|-----------------------|
| 陸上競技 | 9月7日(土) | 竹田市陸上競技場 |
| 山岳 | 9月7日(土)・8日(日) | 久住山系 |
| ソフトボール(男子) | 9月7日(土)~9日(月) | 竹田市民球場、竹田市総合運動公園多目的広場 |
| グラウンド・ゴルフ | 9月7日(土) | 直入総合運動公園多目的広場 |
| 銃剣道 | 9月8日(日) | B&G直入海洋センター体育館 |
| アーチェリー | 9月8日(日) | 久住総合運動公園野球場 |

●お問い合わせ 竹田市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎0974-63-4817

都市計画



城下町再生プロジェクト(実践編)

「竹田本町通り交通社会実験」を行います

◇交通社会実験の目的

竹田の城下町は、外から訪れる人やそこに暮らす人々が「歩く」という行為に適度な広さや構造をもち、流れる水の音や歴史感漂う街なみ、日々の生活などが「空間の履歴」として今も残る情感豊かなまちです。この空間を現在の車依存社会から切り離し、「歩く」という発想がごく自然に芽生え、「歩く」ことが楽しいと感じられる空間づくりを進めます。

その第一弾として、『竹田本町通り』において道路の幅員構成を変えた交通社会実験を行い、その効果を評価・検証し、今後に活かします。

◇交通社会実験の概要

実施場所：市道本町通線の一部：豊岡橋～歴史資料館前までの区間(竹田本町通り)

実施内容：

- ①区画線表示による車道幅員の縮小・歩道幅員の拡大
- ②実験結果の評価・検証

◇交通社会実験の実施主体

竹田本町通り交通社会実験協議会

【参画者】：

- ①地域住民(商工会議所、商店街組合、自治会等)
- ②交通事業者
- ③行政(竹田市、大分県竹田土木事務所・竹田警察署)

◇交通社会実験の実施期間

平成25年9月中旬…区画線等工事(予定)
平成25年10月～12月…交通社会実験実施(予定)

●お問い合わせ 竹田市建設課 都市計画係 ☎63-4808

農業

平成26年度大分県立農業大学校学生募集

1. 募集定員 60人(農学部)
2. 試験期日 [推薦入試] 平成25年10月30日(水)
[一般入試] 平成25年12月3日(火)
※推薦入学試験は、来春、県内高校卒業見込みの者に限ります。
※一般入学試験は、年齢制限がありません。
3. 出願期間
[推薦入試] 平成25年10月1日(火)～24日(木)
[一般入試] 平成25年10月30日(水)～11月20日(水)

●お問い合わせ

大分県立農業大学校 教務・学生課 ☎0974-22-7581

平成25年度農業担い手簿記研修会受講生募集

安定した経営が行える経営体の育成を目的に農業簿記研修会を竹田市と豊後大野市の共催で以下のとおり開催します。

1. 日程 平成25年10月10日～平成26年2月6日(計16回) 毎週木曜日 13:30～16:30(12/26、1/2を除く)
2. 会場 豊後大野市緒方支所3階 会議室
3. 対象 地域農業の担い手(認定農業者、集落営農組織のリーダー、女性農業経営士、農業青年、新規就農者) 農業委員
4. 内容 複式簿記の基礎講習を中心に講座を10回、パソコン講座を6回 開催
5. 講師 大分県農業会議 農業経営指導スペシャリスト 森川詔也氏
6. 受講料 無料
7. 募集定員 20名(先着順)
8. 募集期限 9月27日(金)
9. 申込先 竹田市農政課 ☎63-4805(担当:羽田野・足達)

農業用廃プラスチック回収します

回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備え付け(携帯)」が法律で義務づけられています。備え付け書類など無い場合は、下記の連絡先まで問い合わせください。また、回収当日は、印鑑が必要になります。

◇回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋(ビニール)、育苗用ポット、農薬のプラスチック製空容器など

◇回収日程

農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

日時 9月12日(木) 9:00～15:00

場所 菅生育苗センター

※時間内での持ち込みをお願いします。

●お問い合わせ

大分県農協竹田事業部園芸課 ☎63-1224
竹田市農政課 ☎63-4805
〃 荻支所産業建設課 ☎68-2215
〃 久住支所産業建設課 ☎76-1115
〃 直入支所産業建設課 ☎75-2215

募集

2013夢走れ 竹田市ひまわり号!参加者募集

とき 10月27日(日) 8:30出発 17:00帰着予定
行き先 別府温泉・地獄めぐりを訪ねるバス旅行
定員 ・障がい者40人 ・ボランティア45人
参加費 大人3,500円 高校生以下2,000円
締切 9月30日(月) ※定員に達し次第締切ります

●お申込み・お問い合わせ 竹田市ひまわり号を走らせる会 ☎63-1464、竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544

第9回竹田市民親睦チャリティーゴルフ大会参加者募集

とき 10月27日(日) 8:00スタート(予定)
場所 久住高原ゴルフ倶楽部
受付期間 9月2日(月)～10月21日(月)
参加費 2,000円(チャリティー500円含む)+プレー代(食事込め7,500円)

※参加申し込みは久住高原ゴルフ倶楽部まで
参加資格 市民及び市外の方で親睦チャリティーの趣旨に賛同していただける方
一般・シニア(大会当日に満60歳に達した方)・レディース部門で開催。当日の表彰式は行いません。後日参加者に成績表を送付します。

●お問い合わせ 実行委員会事務局 ☎63-3647

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00~21:00、土曜日 13:00~21:00、休日 8:30~21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00~21:00

※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

- 注意事項
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

| 当番日 | 医療機関 | 電話番号 |
|-----------|---------------|--------------|
| 9月1日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 9月7日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 9月8日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 9月14日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 9月15日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| 9月16日(月祝) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 9月21日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 9月22日(日) | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 9月23日(月祝) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 9月28日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 9月29日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |
| | みやわき小児科(三重町) | 0974-24-0230 |
| 10月5日(土) | 三重東クリニック(三重町) | 0974-22-6333 |
| | 竹田市立こども診療所 | 0974-63-3838 |
| 10月6日(日) | 豊後大野市民病院(緒方町) | 0974-42-3121 |

受付時間 8:30~11:30(こども診療所は9:00~11:30)

診療時間 9:00~12:00(三重東クリニックは8:30~12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院(☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科(☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック(☎ 0974-22-6333) <http://www.sekaiikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所(☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所(☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

| 当番日 | 医療機関 | 電話番号 |
|-----------|------------------|--------------|
| 9月1日(日) | 長湯ごとう歯科(直入) | 0974-75-3001 |
| 9月8日(日) | 久住加藤医院 歯科診療部(久住) | 0974-76-0008 |
| 9月15日(日) | 竹田市荻歯科診療所(荻) | 0974-68-3263 |
| 9月16日(月祝) | 竹田市荻歯科診療所(荻) | 0974-68-3263 |
| 9月22日(日) | 竹下歯科医院(竹田) | 0974-62-2662 |
| 9月23日(月祝) | 長湯ごとう歯科(直入) | 0974-75-3001 |
| 9月29日(日) | 歯科筑紫医院(久住) | 0974-76-0024 |

※診療時間 9:00~12:00(受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

求人

竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

- ①販売員1人15.0万円 ②土木作業員1人22.5~25万円
- ③クリーンクルー1人14万円 ④配達員1人15~16万円
- ⑤介護職員2人12.3~15.8万円 ⑥医療事務1人13.6~16.1万円
- ⑦レストランサービス担当1人15~20万円 ⑧調理補助2人12.6~15.2万円
- ⑨製材工3人14.6万円 ⑩携帯電話販売員1人13.5~15万円
- ⑪事務員1人13.2~14万円 ⑫運転手1人18~20万円

〔パート求人(時給)〕

- ⑬歯科衛生士または助手1人900~1000円 ⑭店員1人653円
- ⑮商品販売員1人750円 ⑯食品製造1人680~750円
- ⑰作業員2人700円~750円 ⑱レジ係1人674円
- ⑲接客・販売係1人655円 ⑳施設整備担当1人850円
- ㉑調理補助1人750円 ㉒看護師1人900~1000円
- ㉓農作業員1人750~850円 ㉔シール作成オペレーター1人680円



◇たけた市民チャンネル9月特番

「第66回 大分県民体育大会 総合開会式(生中継)」

放送日 (生中継)9/7(土) 9:00~
(再放送)9/14・21・28(土) 10/5(土) 20:00~

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。

第28回竹田市美術展募集

会 期 10月2日(水)～10月14日(月)
 9:00～17:00・最終日は16:00まで
 10月7日(月)は休館日

会 場 市民ギャラリー水琴館

応募資格 竹田市在住者・竹田市出身者・市内勤務者・高校生以上の者

出品点数 1人1点(無審査)

種類・規格 種類…絵画、版画、工芸、彫刻(展示可能な作品)
 規格…作品サイズは自由・平面作品は額装すること10号以上のガラス装は不可・アクリル可

出品料 一般1,000円 学生無料

展示・飾付 10月1日(火)14:00～
 (搬入13:00～15:00)

人手不足ですのでご加勢をお願いします

●お問い合わせ 竹田市美術協会事務局 ☎63-0047 (阿南初夫)・☎62-2619 (阿南英行)

施設給食調理補助講習受講者募集

対象者 就職・就業を希望する55歳以上の者
 ※ハローワークの求職票が必要です。

募集期間 9月1日(日)～10月18日(金) 必着

実施期間 10月28日(月)～11月15日(金) (15日間)

募集人数 20名(選考あり)

実施場所 竹田市総合社会福祉センター
 (竹田市大字会々1650番地)

受講料 無料(テキスト付)、昼食あり

●お申込み・お問い合わせ

公益社団法人豊肥地域シルバー人材センター連合会
 ☎097-540-6313

竹田市職員採用試験のご案内

竹田市では、次のとおり平成26年度に採用する職員の募集を行います。

【試験職種・職務内容等】

| 試験職種 | 採用予定者数 | 受験できる年齢要件と職務内容等 |
|--------------------|--------|--|
| 事務職 (身体障がい者を含む) | 若干名 | ○昭和61年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○市の一般行政事務に従事します。 |
| 総合土木 | 若干名 | ○昭和61年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○市の専門(総合土木)業務に従事します。 |
| 消防職 | 若干名 | ○昭和61年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○消防署等において、警防、救急等消防業務全般に従事します。 |
| | | ○昭和61年4月2日以降に生まれた人 ○高等学校卒業程度の学力を有する人 ○救急救命士の免許を有する人 ○消防署等において、警防、救急等消防業務全般に従事します。 |

○受験資格等は、竹田市職員採用試験案内で必ず確認してください。

受験案内・申込書等は、次の方法で入手できます。

1. 全職種とも、竹田市役所総務課(本庁舎2階)及び荻・久住・直入支所のいきいき市民課に用意しています。また、消防職については、消防本部庶務課にも用意しています。
2. 郵便で請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った返信用の封筒(A4サイズ“角形2号”)に宛先、名前をはっきり記入同封の上、問い合わせ先(市総務課職員係)へ請求してください。
3. 受験案内は、竹田市の公式ホームページ(<http://www.city.taketa.oita.jp/>)にも掲載しています。試験案内及び申込書等をダウンロードして利用できます。

【試験の日時及び試験会場】

○第1次試験 平成25年10月20日(日) 竹田市役所3階会議室

【申込受付期間等】(全職種)

○受付期間 平成25年9月6日(金)まで(土曜日、日曜日、祝日を除く)

○受付時間 8時30分から17時00分まで

○受付場所 〒878-8555 竹田市大字会々1650番地 竹田市役所総務課職員係

※郵送による申込書は、9月6日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。

【お問い合わせ】

○竹田市役所総務課職員係(本庁舎2階)

〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650番地 ☎63-1111(内線216・217)